

6 月 2025



クアッド カメラ



Precision 60



PTZ 4K



SpeakerTrack 60



PTZ-12



Room Vision PTZ

カメラ ガイド

Cisco Quad Camera、Cisco TelePresence Precision 60、Cisco TelePresence SpeakerTrack 60、PTZ-12、PTZ 4K
カメラ、Room Vision PTZ 向け



Cisco をお選びいただきありがとうございます。

Cisco 製品は、長期間にわたり安全で信頼性の高い運用を行うように設計されています。

このガイドでは、Quad Camera, Precision 60, SpeakerTrack 60, PTZ-12, PTZ 4K, Room Vision PTZ カメラについて説明します。

Cisco のウェブサイト定期的にアクセスし、最新版のユーザードキュメントを入手することをお勧めします。

ユーザードキュメントは次の場所にあります。

▶ <https://www.cisco.com/go/telepresence/docs>

▶ <https://www.cisco.com/go/room-docs>

このガイドの使い方

上部のメニューバーおよび [目次] のエントリはすべてハイパーリンクになっています。 クリックすると、そのトピックに移動できます。



目次

はじめに.....	4	PTZ 4K を Codec Pro に接続	32	付録.....	51
ユーザ用ドキュメントおよびソフトウェア	5	Room Vision PTZ を Codec Pro に接続する	33	技術仕様	52
このガイドの対象製品	5	Room Vision PTZ を Codec EQ に接続する	34	クアッド カメラ	52
ユーザ用ドキュメント	5	複数のカメラを Codec EQ に接続する		Precision 60 カメラ	53
ソフトウェア	5	HDMI の使用	35	SpeakerTrack 60 カメラ	54
物理インタフェース	6	メインカメラ	35	PTZ-12 カメラ	55
クアッド カメラ	7	複数のカメラを追加する	35	PTZ 4K カメラ	56
Precision 60 カメラ	8	複数の Room Vision PTZ カメラに電力を供給する	35	ルームビジョン PTZ カメラ	57
SpeakerTrack 60 カメラ	9	複数の Room Vision PTZ カメラを接続する		お問い合わせ	58
PTZ-12 カメラ	10	コーデック EQ へ	36		
PTZ 4K カメラ	11	VoE (Video over Ethernet) を使用して複数のカメラをコーデックに接続する	36		
Room Vision PTZ カメラ	12	複数のカメラを Codec Pro に接続する	37		
コーデックに接続する.....	13	メインカメラ	37		
コーデックの互換性	14	HD-BNC コネクタの使用	37		
ソフトウェアの互換性	15	複数のカメラを追加する	37		
クアッド カメラをコーデック EQ に接続する	16	複数のカメラを SX80 コーデックに接続する	38		
Quad カメラを Codec Pro に接続する	17	メインカメラ	38		
Quad カメラを Codec Plus に接続する	18	アナログビデオまたは DVI-I 入力を使用する	38		
クアッドカメラを SX80 コーデックに接続します。	19	複数のカメラを追加する	38		
Precision 60 を Codec EQ に接続する	20	複数のカメラをイーサネットスイッチに接続する	39		
Precision 60 を Codec Pro に接続	21	複数のカメラを追加する	39		
Precision 60 を Codec Plus に接続	22	ネットワークポート 1	39		
Precision 60 を SX80 コーデックに接続する	23	補助ネットワークポート	39		
SpeakerTrack 60 を Codec Pro に接続する	24	PTZ 4K を Board Pro に接続する	40		
SpeakerTrack 60 を Codec Plus に接続する	25	Room Vision PTZ を Board Pro に接続する	41		
SpeakerTrack 60 を SX80 コーデックに接続する	26	Room Vision PTZ を Board Pro G2 に接続する	42		
PTZ-12 を Codec Plus に接続する	27	PTZ 4K を Room Bar Pro に接続する	43		
PTZ-12 を Codec Pro に接続する	28	Room Vision PTZ を Room Bar Pro に接続する	44		
PTZ-12 を SX80 コーデックに接続する	29	工場出荷時の状態へのリセット	45		
PTZ 4K を Codec EQ に接続する	30	クアッド カメラ	46		
PTZ 4K を Codec Plus に接続	31	Precision 60 カメラ	47		
PTZ 4K を Codec Pro に接続	32	SpeakerTrack 60 カメラ	48		
PTZ 4K を Codec Pro に接続	32	デバイスを出荷時設定にリセットする	48		
		カメラを出荷時設定にリセットする	49		
		ルームビジョン PTZ	50		



第 1 章

はじめに



ユーザ用ドキュメントおよびソフトウェア

このガイドの対象製品

Cisco クアッド カメラ
Cisco TelePresence Precision 60 カメラ
Cisco TelePresence SpeakerTrack 60 カメラ
Cisco PTZ-12 カメラ
Cisco PTZ 4K カメラ
Cisco ルームビジョン PTZ カメラ

ユーザ用ドキュメント

このガイドには、ビデオ システムにカメラを設置するために必要な情報が記載されています。

ビデオシステムは、オンプレミスサービス (CUCM、VCS) に登録するか、クラウドサービスに登録することができます (Cisco)。

Cisco のウェブサイトにあるドキュメント

Cisco のウェブサイト定期的にアクセスして更新されたガイドを入手してください。

▶ <https://www.cisco.com/go/telepresence/docs>

▶ <https://www.cisco.com/go/room-docs>

Cisco Project Workplace を参照して、オフィスやミーティングルームでのビデオ会議の準備をする際のインスピレーションやガイドラインを見つけてください。

▶ <https://www.cisco.com/go/projectworkplace>

ソフトウェア

カメラ ソフトウェアは、Precision 60、SpeakerTrack 60、PTZ 4K、Room Vision PTZ、Quad Camera のコーデックを通じて自動的にアップグレードされます。PTZ-12 カメラにはソフトウェア アップグレードは適用されません。

詳細は、「▶ [ソフトウェアの互換性](#)」の章を参照してください。

次の Cisco ウェブサイトからビデオシステム用のソフトウェアをダウンロードしてください: ▶ <https://software.cisco.com/download/home>

次のソフトウェア リリース ノート (CE9) を読むことをおすすめします。
▶ [Cisco Collaboration Endpoint Software 9](#)



第 2 章

物理インタフェース

クアッド カメラ

ビデオ

- ・ HDMI 1 はメインのビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。
- ・ ケーブルが長い場合は、EDID をサポートする HDMI エクステンダーを使用する必要があります。エクステンダーは SPA アドレスまたは EDID 情報を誤って変更してはなりません。Codec Plus または Codec Pro で使用する場合は、エクステンダーは ARC (音声リターン チャンネル) に対応している必要があります。
- ・ EDID がサポートされていない場合、次の設定を使用します。

```
[カメラ (Cameras)] > [カメラ n (Camera n)] >
[AssignedSerialNumber]
```

この設定では、カメラ ID をカメラのシリアル番号に関連付けることで、カメラ ID をカメラに手動で割り当てることができます。この設定は、コーデックが工場出荷時設定にリセットされるまで持続します。

電源

- ・ 定格電力: 12 V_{DC}、5.83 A。
- ・ 常に付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。

イーサネット

カメラのコントロールとソフトウェアのアップグレード用。

⚠ イーサネットケーブルのみを使用してください。シリアル VISCA ケーブルを Precision 60 カメラのイーサネットポートに接続しないでください。カメラに重大な損傷を与えることになります。

ケンジントン ロック

ケンジントン ロックは、カメラの移動や盗難を防ぐために使用できます。

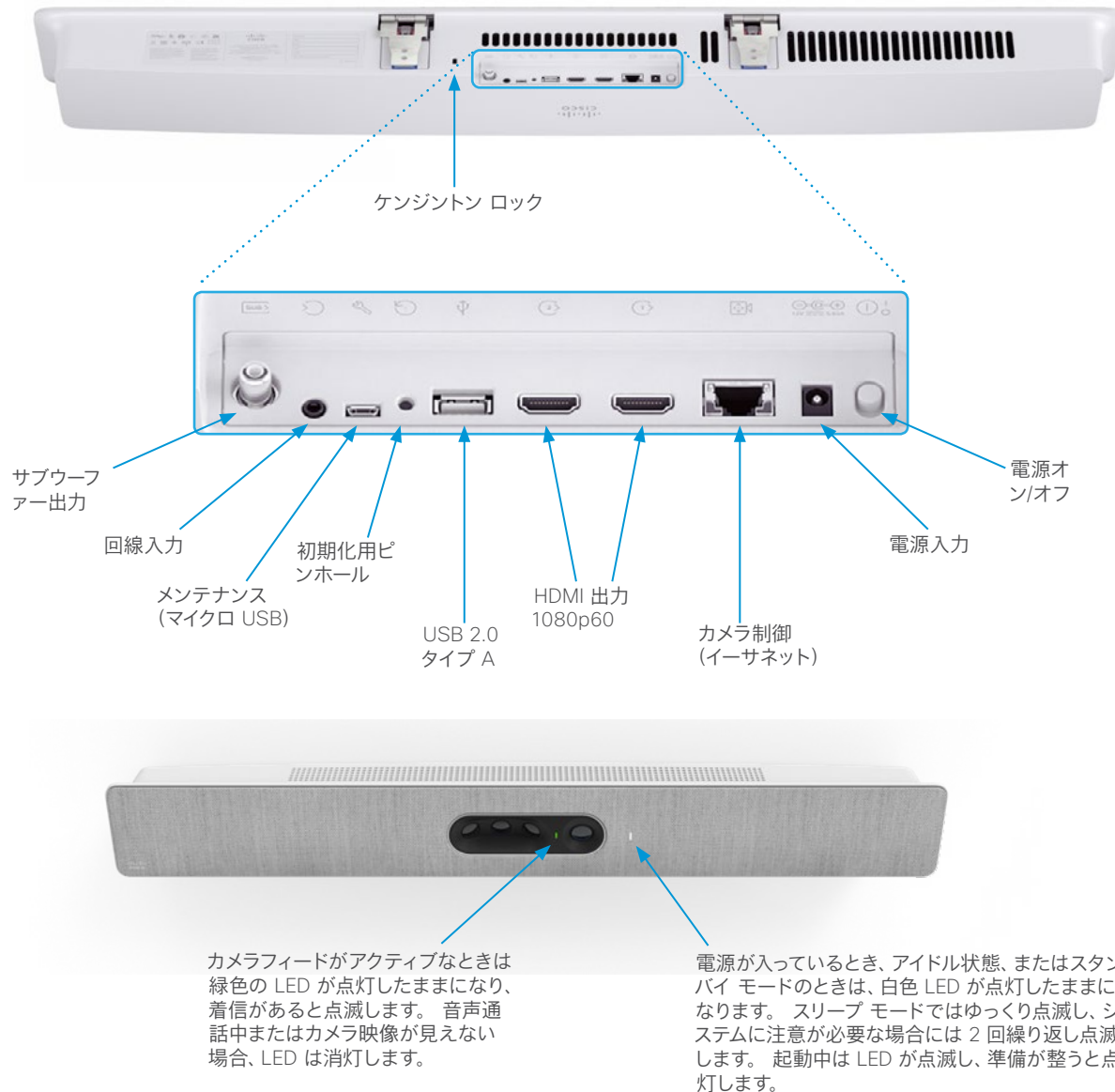
クアッドカメラのセットアップの詳細については、次の設置ガイドを参照してください。

▶ [Cisco Room Kit EQ 設置ガイド](#)

▶ [Cisco Room Kit Pro 設置ガイド](#)

▶ [Cisco Room Kit Plus 設置ガイド](#)

▶ [Cisco TelePresence SX80 インテグレーターパッケージ \(クアッドカメラ\) 設置ガイド](#)



Precision 60 カメラ

ビデオ

- ・ HDMI はメインのビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。
- ・ 3G-SDI はセカンダリビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。
- ・ ケーブルが長い場合は、EDID をサポートする HDMI エクステンダーを使用する必要があります。エクステンダーは SPA アドレスまたは EDID 情報を誤って変更してはなりません。
- ・ EDID がサポートされていない場合、次の設定を使用します。

[カメラ] > カメラ n > AssignedSerialNumber

この設定では、カメラ ID をカメラのシリアル番号に関連付けることで、カメラ ID をカメラに手動で割り当てることができます。この設定は、コーデックが工場出荷時設定にリセットされるまで持続します。

電源

- ・ 定格電力: 12 V_{DC}、3 A。
- ・ 常に付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。

イーサネット

カメラのコントロールとソフトウェアのアップグレード用。

⚠ イーサネットケーブルのみを使用してください。シリアル VISCA ケーブルを Precision 60 カメラのイーサネットポートに接続しないでください。カメラに重大な損傷を与えることになります。

ケンジントン ロック

ケンジントン ロックは、カメラの移動や盗難を防ぐために使用できます。

Precision 60 のセットアップの詳細については、次の設置ガイドを参照してください。

- ▶ [Cisco Room Kit Plus Precision 60 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Room Kit Pro Precision 60 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco TelePresence SX80 設置ガイド](#)



* 将来的に使用

SpeakerTrack 60 カメラ

ビデオ

- カメラからの HDMI ケーブル 2 本。

電源

- 定格電力: 12 V_{DC}、6.5 A。
- 常に付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。
- カメラへの電源供給 (内部接続)。

イーサネット

- 2 つのイーサネットポートは内部カメラ制御接続に使用されます。
- 3 目のコネクタは、コーデックの接続に使用します。



イーサネットケーブルのみを使用してください。シリアル VISCA ケーブルを SpeakerTrack 60 カメラのイーサネット ポートに接続しないでください。カメラに重大な損傷を与える恐れがあります。

マイクコネクタ

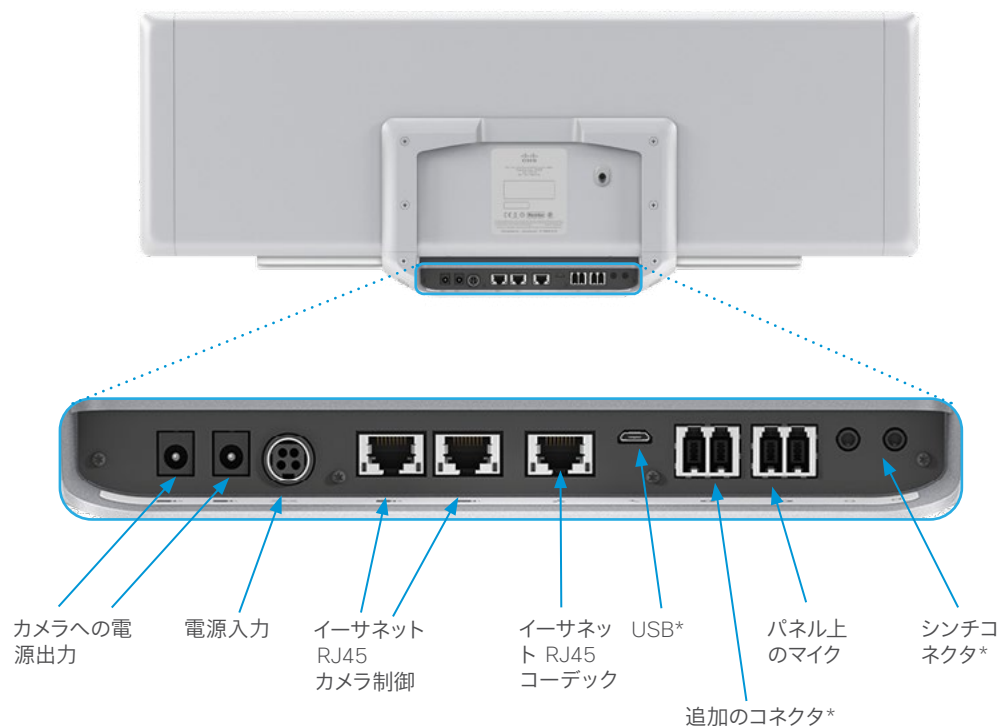
右側のセットは、マイク パネルへの内部接続に使用されます。コネクタの左側のセットは、将来の使用を想定しています。

ケンジントン ロック

ケンジントン ロックは、カメラの移動や盗難を防ぐために使用できます。

SpeakerTrack 60 のセットアップの詳細については、次の設置ガイドを参照してください。

- ▶ [Cisco TelePresence SpeakerTrack 60 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Codec Pro 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco TelePresence SX80 設置ガイド](#)



通話中は、現在ライブ画像を送信しているカメラの LED が点灯します。

電源がオンの間は、ステータス LED が点灯します。

* 将来的に使用

PTZ-12 カメラ

ビデオ

- ・ HDMI はメインのビデオソースです。最大解像度は 1080p60 です。

電源

- ・ 定格電力: 12 V_{DC}、1.4 A。
- ・ 常に付属のケーブルと電源アダプタ (12V_{DC}、JEITA type4) を使用してください。これ以外の AC 電源アダプタは使用しないでください。

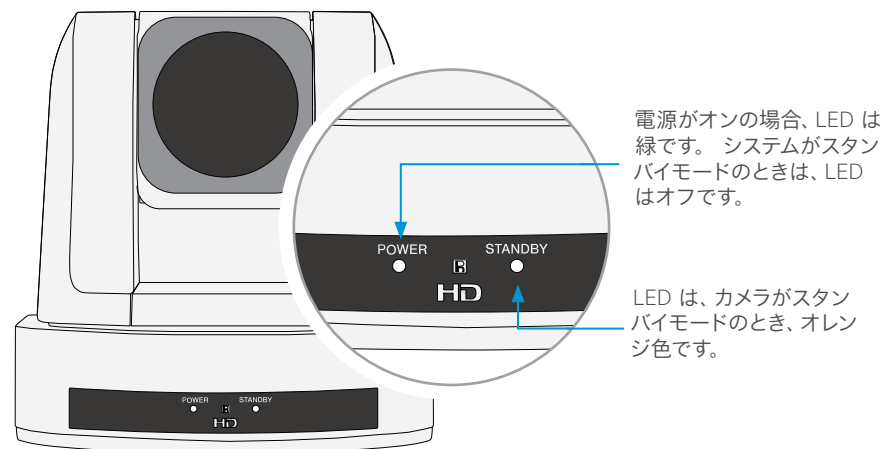
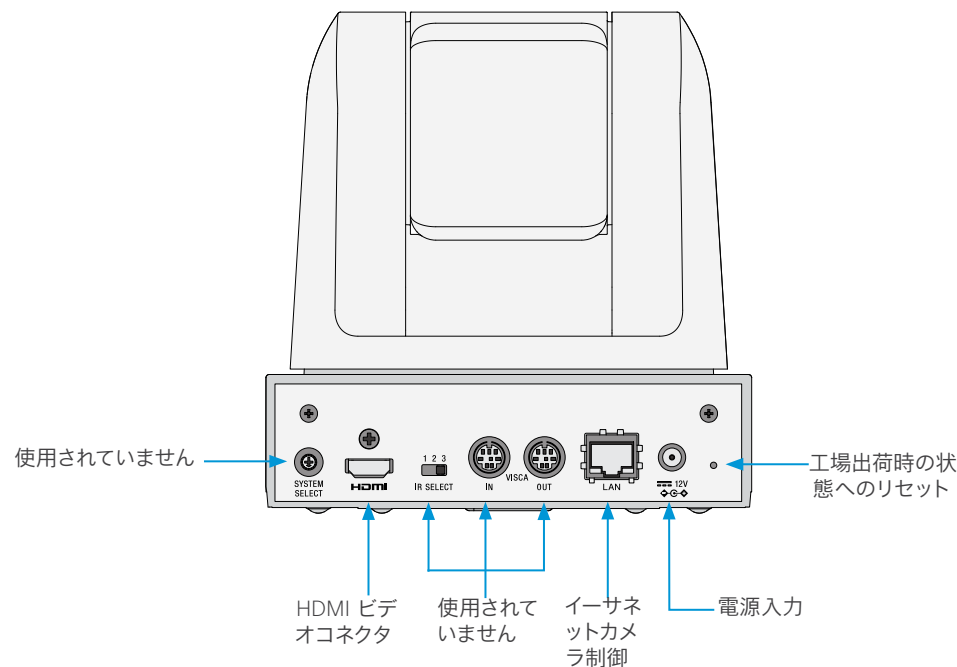
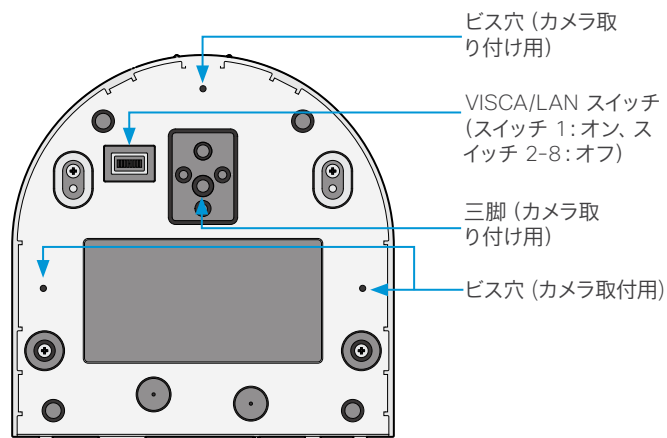
イーサネット

カメラ制御用です。

工場出荷時の状態へのリセット

初期化は、システム管理者によって実行されるか、Cisco テクニカルサポートと連絡を取りながら行うべきです。

PTZ-12 セットアップの詳細については、▶『Cisco Room Kit Plus PTZ-12 設置ガイド』を参照してください。



PTZ 4K カメラ

ビデオ

- ・ HDMI はメインのビデオソースです。最大解像度は 60fps で 1920 x 1080、30fps で 3840 x 2160 です。

電源

- ・ 定格電力: 12 V_{DC}、3 A。
- ・ 常に付属のケーブルと電源アダプターを使用してください。これ以外の AC 電源アダプタは使用しないでください。

イーサネット

カメラ制御用です。

工場出荷時の状態へのリセット

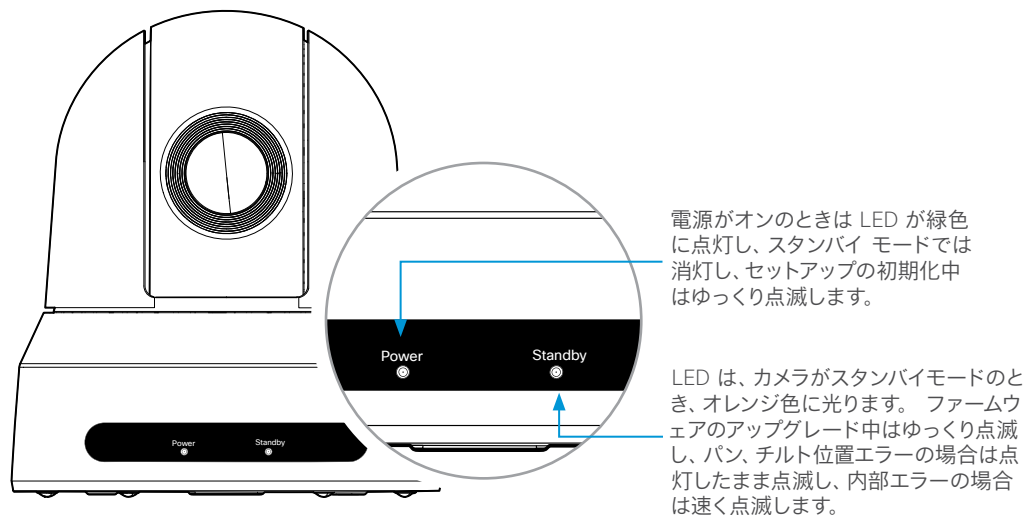
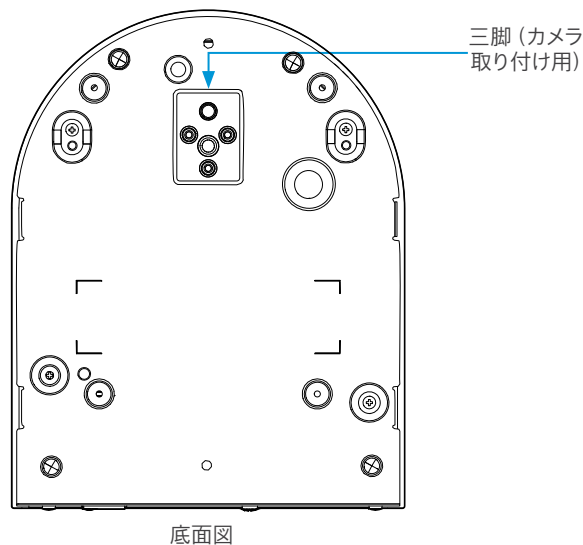
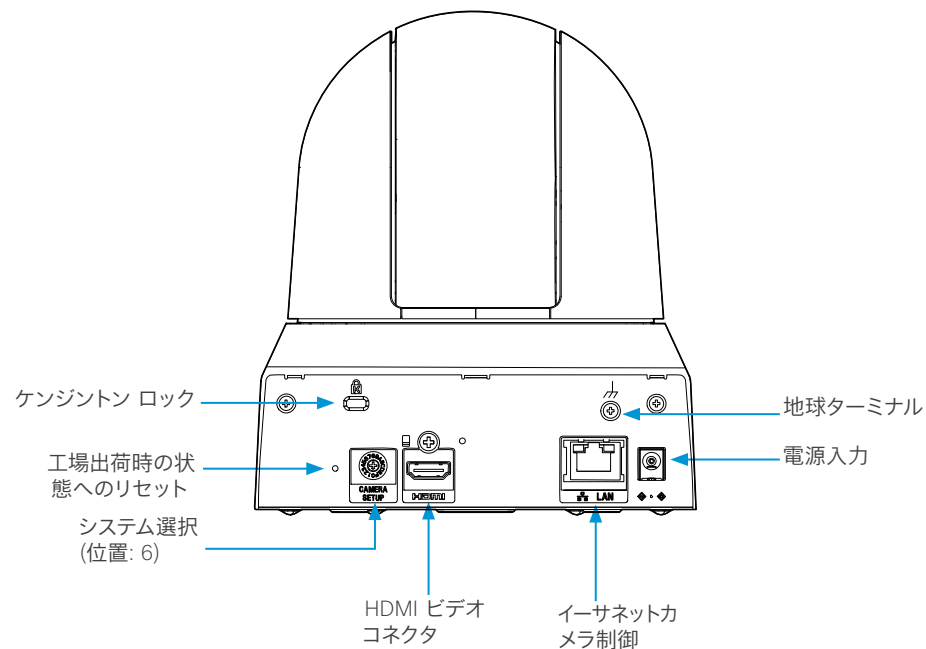
初期化は、システム管理者によって実行されるか、Cisco テクニカルサポートと連絡を取りながら行うべきです。

PTZ 4K セットアップの詳細については、次を参照してください。

- ▶ [Cisco Room Kit Plus PTZ 4K 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Room Kit Pro PTZ 4K 設置ガイド](#)
- ▶ [Cisco Room Kit EQ PTZ 4K 設置ガイド](#)

カメラ設定スイッチ

カメラ設定スイッチは、HDMI 出力端子から送信されるビデオ信号形式を選択するために使用されます。VISCA が HDMI 出力で有効になっています。Cisco コーデックでカメラを使用する場合、スイッチを常に 6 に設定することで、コーデックの API を通じてカメラを制御することができます。



ルームビジョン PTZ カメラ

ビデオ

- ・ ビデオは、HDMI 接続または RJ-45 イーサネット ポートを介して送信できます。
- ・ 最大解像度は、60 fps で 1920 x 1080、または 30 fps で 3840 x 2160 です。

電源

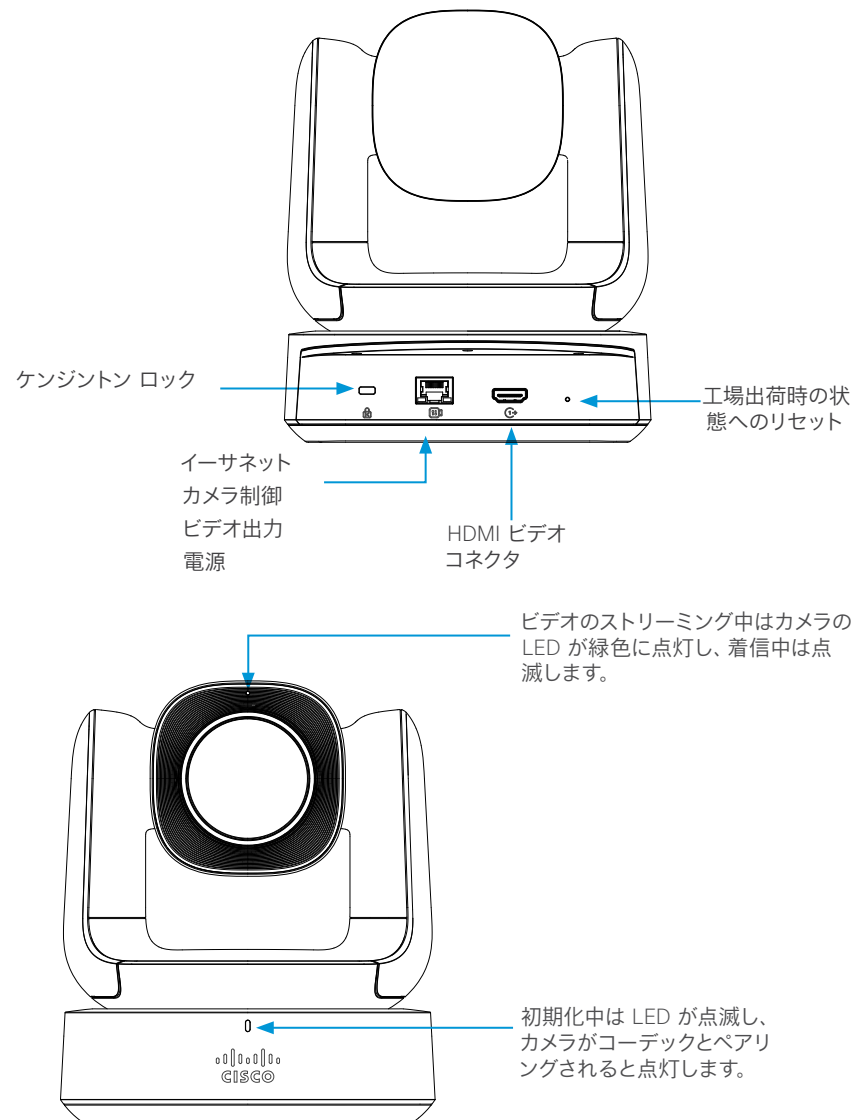
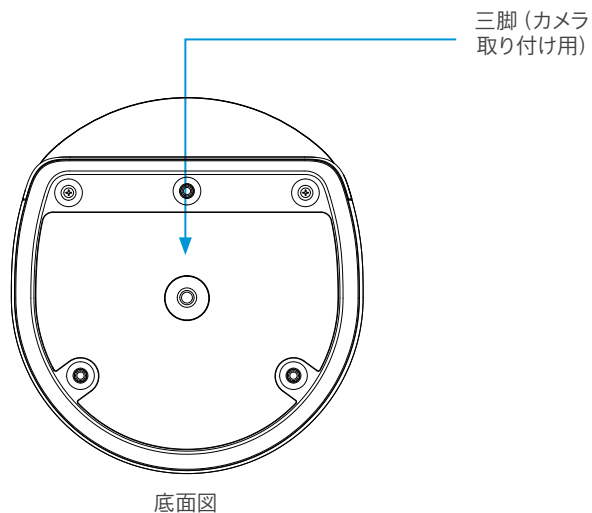
- ・ PoE+ 802.3 (タイプ 2 標準)
- ・ 42.5~57V / 0.5~0.4A
- ・ 平均消費電力: 12W、スタンバイ時: 3W
- ・ カメラには 30W の供給能力が必要です

イーサネット

カメラ制御、ビデオ出力、電源用。

Room Vision PTZ のセットアップの詳細については、以下を参照してください。

▶ [Cisco Room Vision PTZ インストール ガイド](#)



第 3 章

コーデックに接続する

コーデックの互換性

クアッド カメラ

Quad Camera は次のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec EQ
- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco TelePresence SX80 コーデック

Precision 60

Precision 60 カメラは次のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec EQ
- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco TelePresence SX80 コーデック

SpeakerTrack 60

SpeakerTrack 60 システムは次のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco TelePresence SX80 コーデック

PTZ-12

PTZ-12 カメラは次のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec Plus
- Cisco Codec Pro
- Cisco TelePresence SX80 コーデック

PTZ 4K

PTZ 4K カメラは以下のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec EQ
- Cisco Codec Pro
- Cisco Codec Plus
- Cisco Board Pro
- Cisco Room Bar Pro

ルームビジョン PTZ

Room Vision PTZ カメラは次のコーデックと互換性があります。

- Cisco Codec EQ
- Cisco Codec Pro
- Cisco Board Pro
- Cisco Board Pro G2
- Cisco Room Bar Pro



Cisco Codec EQ



Cisco Codec Pro



Cisco Codec Plus



Cisco TelePresence Codec SX80



ソフトウェアの互換性

オンプレミス サービスに登録されているデバイス用のソフトウェア

Quad Camera、Precision 60 および SpeakerTrack 60 カメラのカメラ ソフトウェアは、コーデックによって自動的にアップグレードされます。

PTZ-12 ではソフトウェア アップグレードは適用されません。 PTZ 4K の場合、ソフトウェア アップグレードは CE 9.15.3 からサポートされます。

コーデックに対する RoomOS および CE ソフトウェア バージョンの最小要件は、下の表で見つけることができます。

	コーデック SX80	Codec Plus	Codec Pro	コーデック EQ
クアッド カメラ	CE 9.2	CE 9.1	CE 9.4	RoomOS 11.1
Precision 60	TC 7.1、CE 8.1	CE 9.1	CE 9.4	RoomOS 11.1
SpeakerTrack 60	TC 7.1、CE 8.1	CE 9.10	CE 9.4	該当なし
PTZ-12 ¹	CE 9.6	CE 9.6	CE 9.6	該当なし
PTZ 4K	該当なし	RoomOS 10.3、CE.9.14.5	RoomOS 10.3、CE.9.14.5	RoomOS 11.1
ルームビジョン PTZ	該当なし	該当なし	RoomOS 11.31	RoomOS 11.31

Webex クラウド サービスに登録されているデバイス用のソフトウェア

Quad Camera、Precision 60、PTZ 4K、Room Vision PTZ、SpeakerTrack 60 カメラのカメラ ソフトウェアは、クラウド サービスから新しいバージョンが利用可能になると、コーデックを通じて自動的にアップグレードされます。

PTZ-12 の場合、ソフトウェアのアップグレードは適用されません。

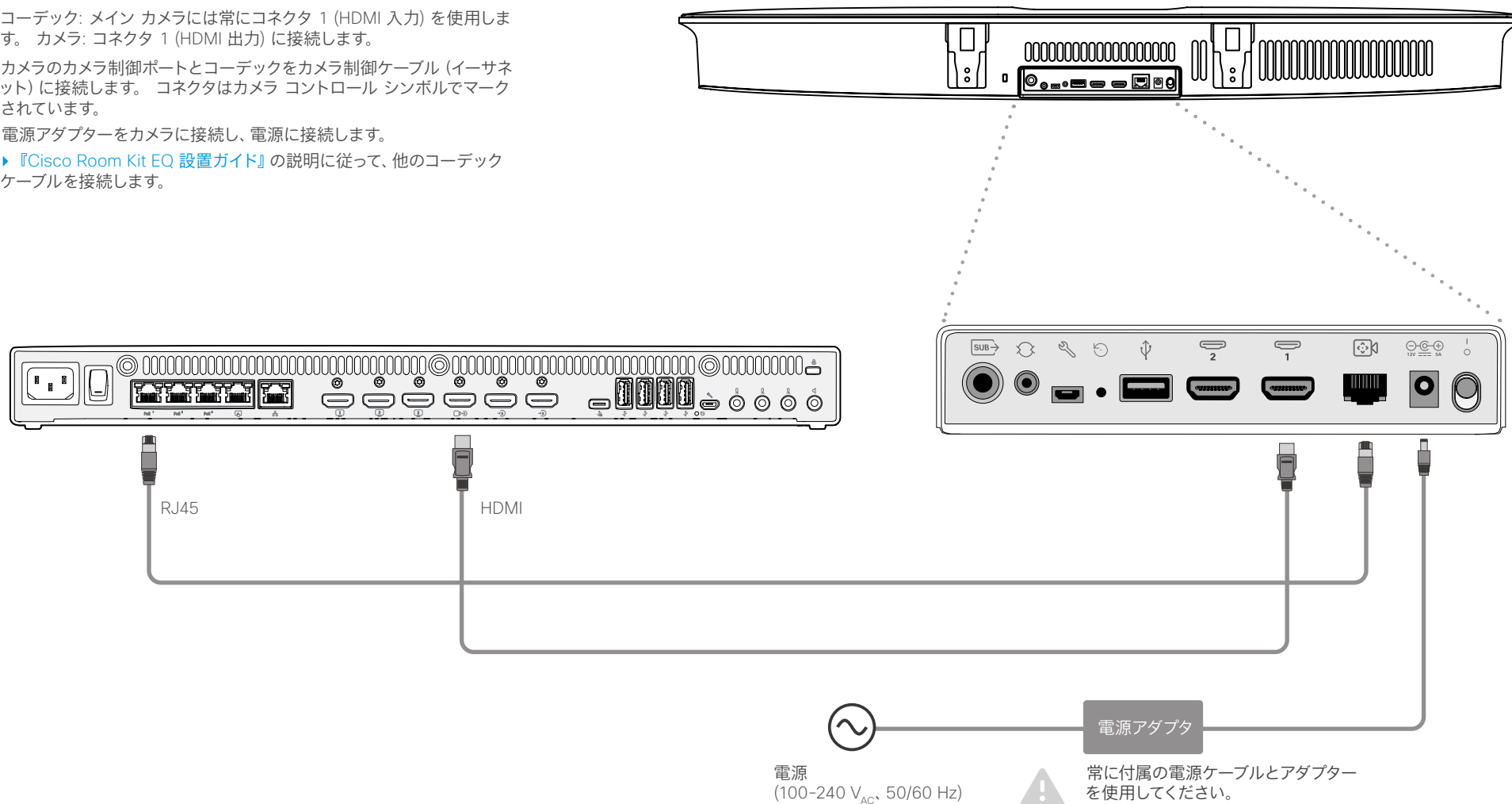
¹ CE9.6 では 1 台の PTZ-12 カメラのみサポートしています。 CE9.7 から複数の PTZ-12 カメラがサポートされます。

クアド カメラをコーデック EQ に接続する

- カメラとコーデックを HDMI ケーブルで接続します。ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャンネル - ARC)。

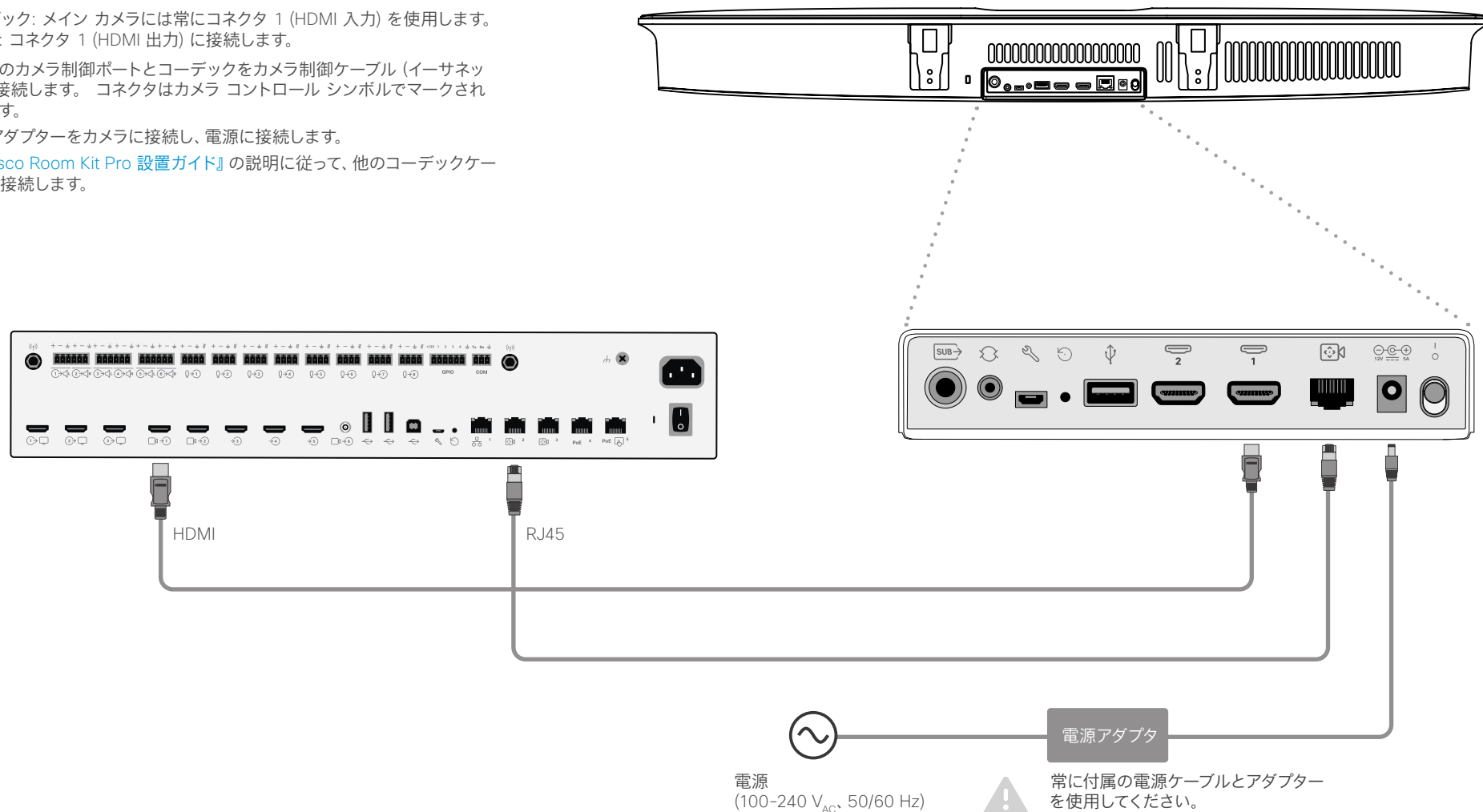
コーデック: メイン カメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。カメラ: コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。

- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶『Cisco Room Kit EQ 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



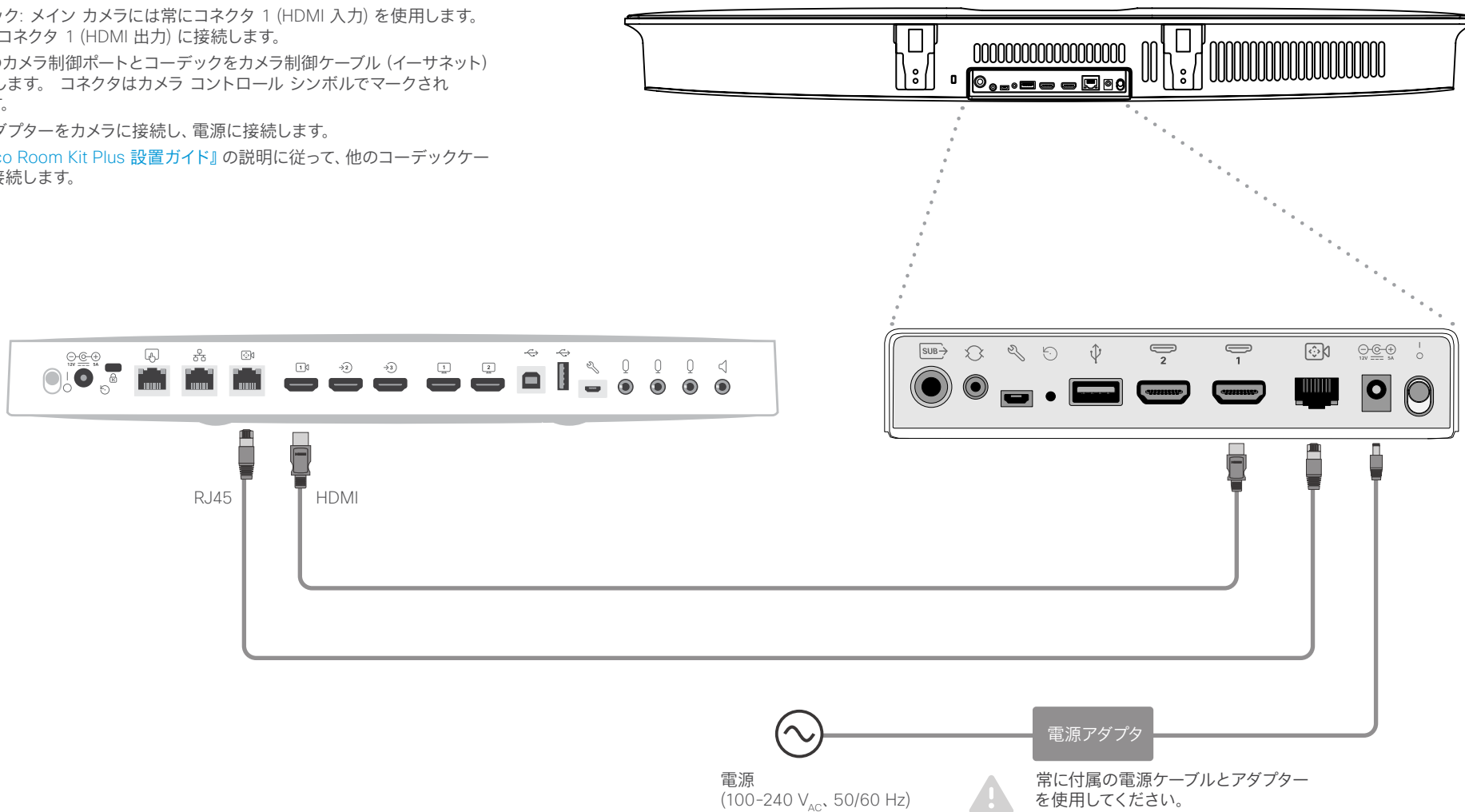
Quad カメラを Codec Pro に接続する

- カメラとコーデックを HDMI ケーブルで接続します。ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャンネル - ARC)。
コーデック: メイン カメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Room Kit Pro 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



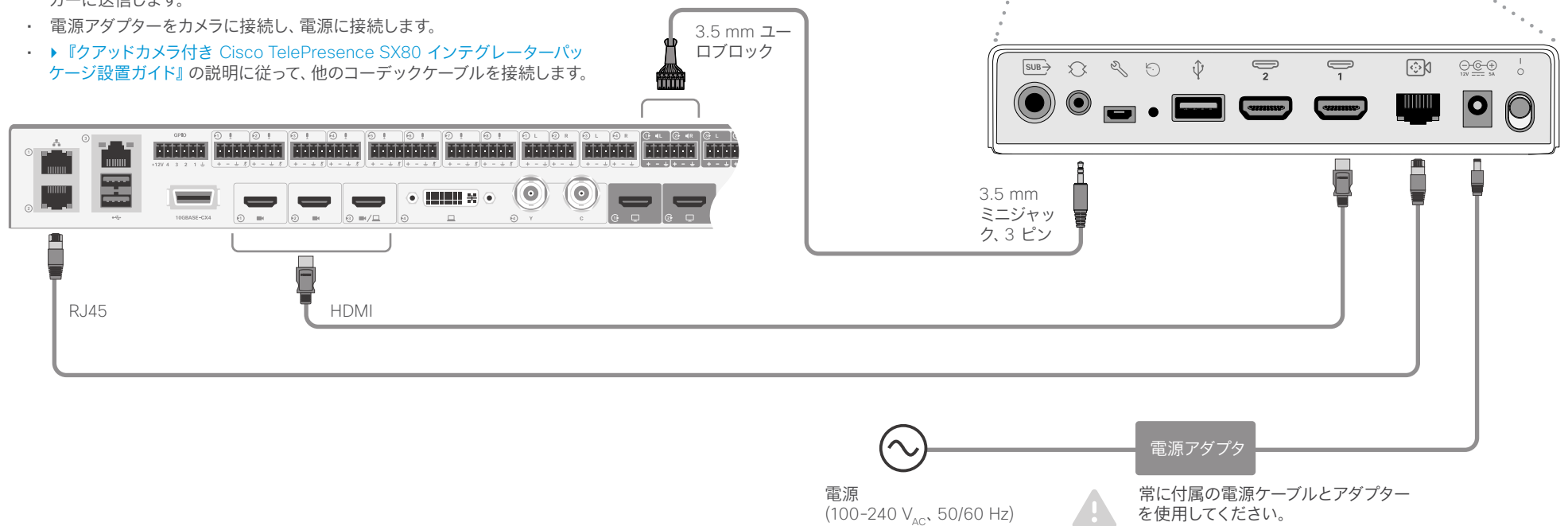
Quad カメラを Codec Plus に接続する

- カメラとコーデックを HDMI ケーブルで接続します。ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャンネル - ARC)。
コーデック: メイン カメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Room Kit Plus 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



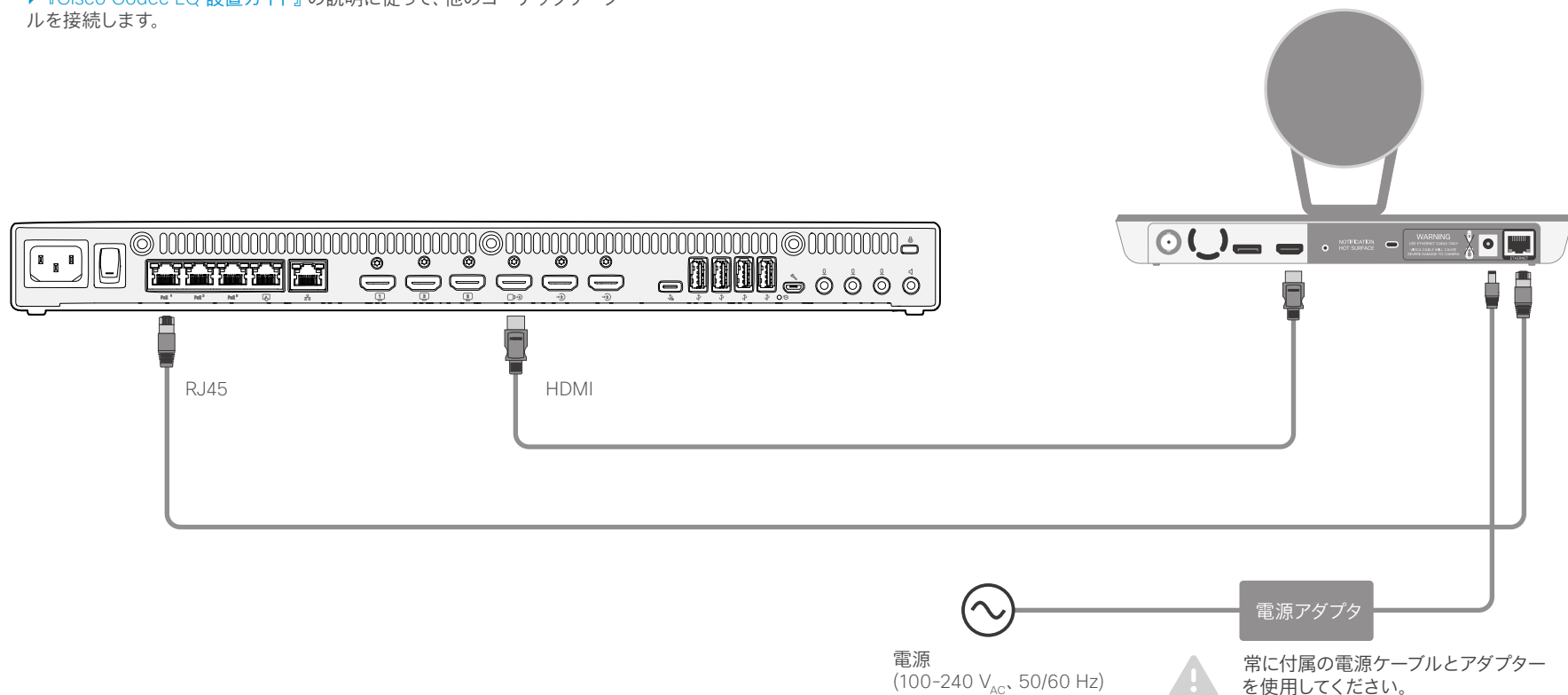
クアッドカメラを SX80 コーデックに接続します。

- カメラとコーデックを HDMI ケーブルで接続します。ケーブルは、ビデオをカメラからコーデックに送信します。
コーデック: メイン カメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: コネクタ 1 (HDMI 出力) に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
Codec: コーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネット ポートに接続します。
カメラ: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
デバイスをサポートするために 3 つ以上のポートが必要な場合、ネットワーク スイッチをコーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネット ポートに接続します。
- コーデックのスピーカー出力とクアッド カメラのライン入力を音声ケーブルで接続します。このケーブルは、音声をコーデックからカメラのラウドスピーカーに送信します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『クアッドカメラ付き Cisco TelePresence SX80 インテグレートパッケージ設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



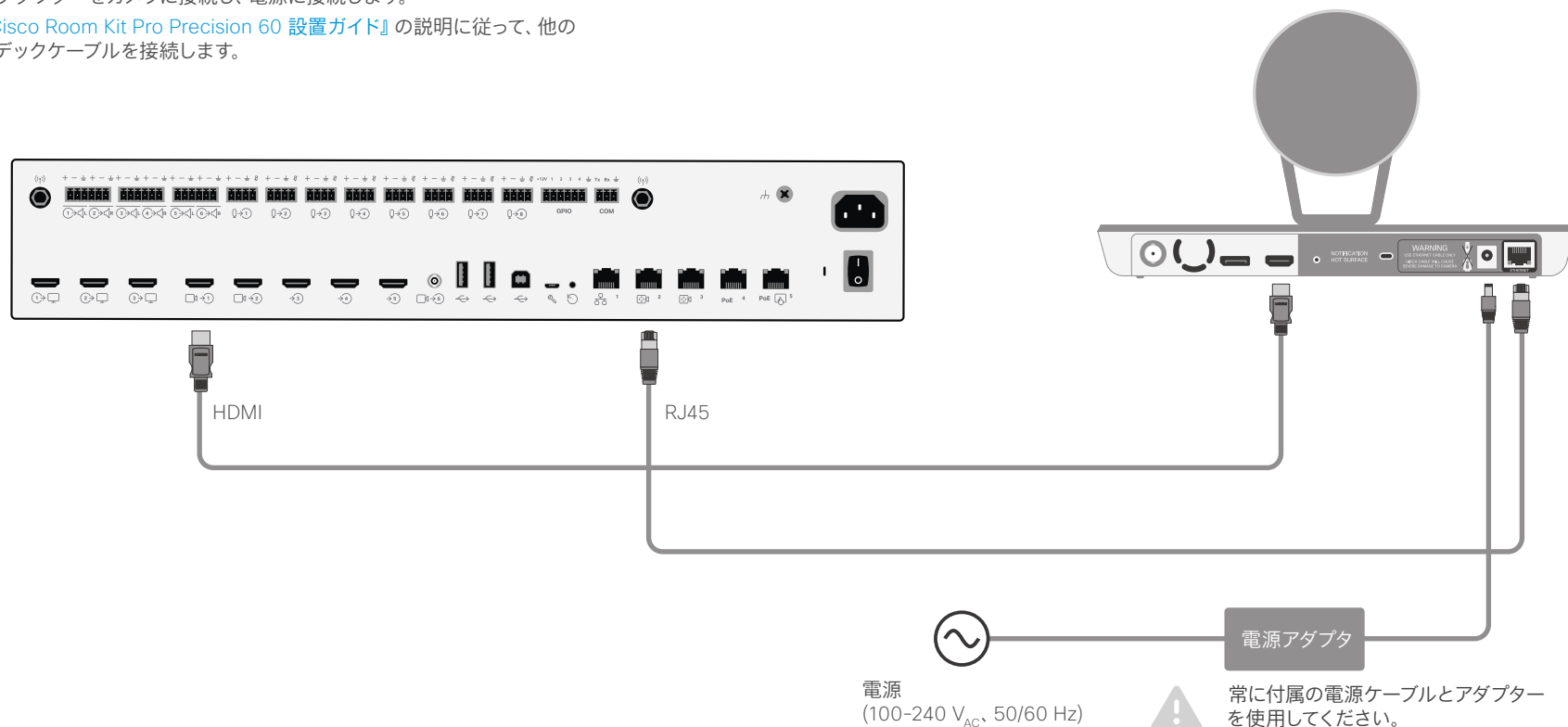
Precision 60 を Codec EQ に接続する

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプタをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Codec EQ 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



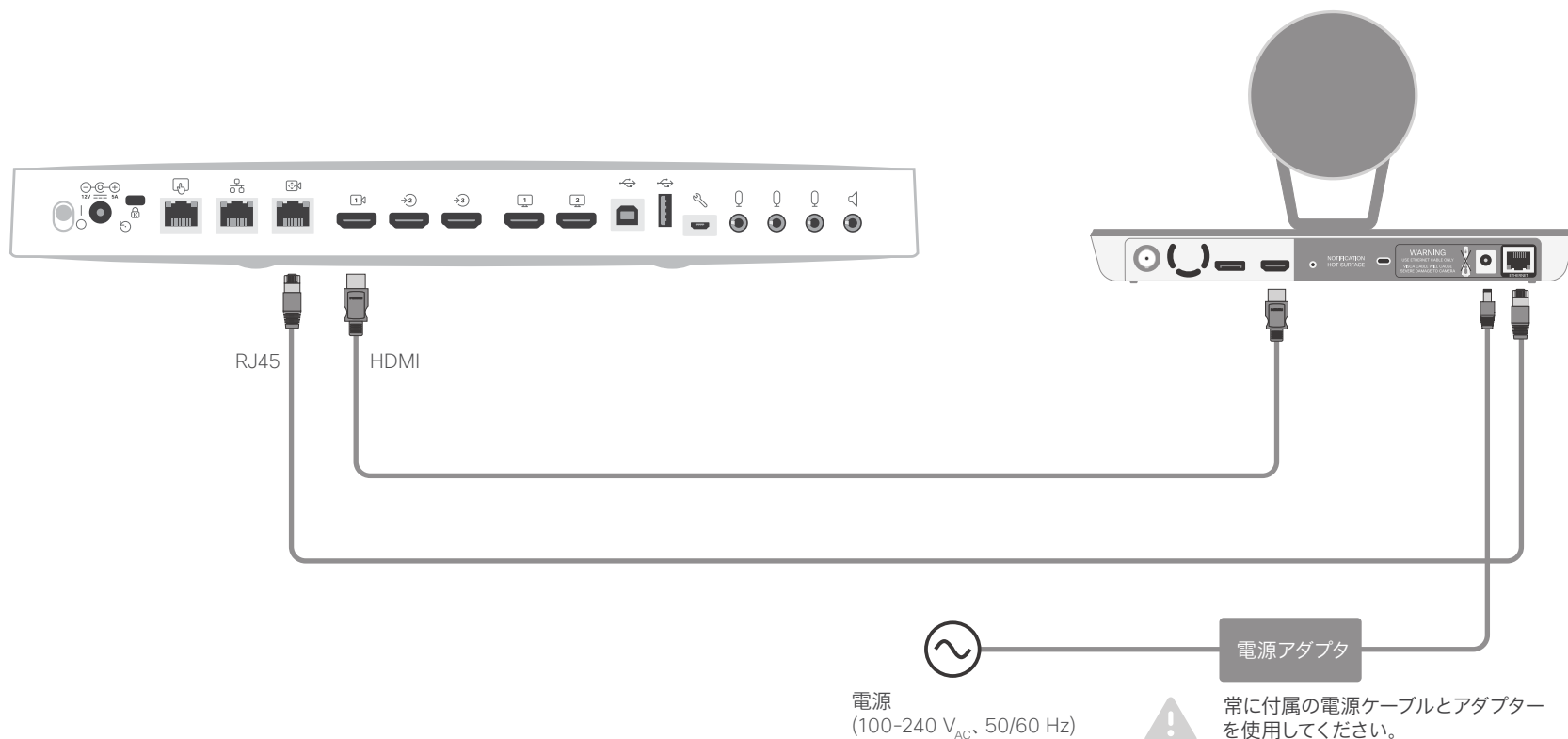
Precision 60 を Codec Pro に接続

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- ビデオにコアキシャルケーブルを使用する場合、Precision 60 (BNC) を Codec Pro (HD-BNC) に接続するには、BNC - HD-BNC ケーブルまたは BNC - HD-BNC アダプタが必要です。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Room Kit Pro Precision 60 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



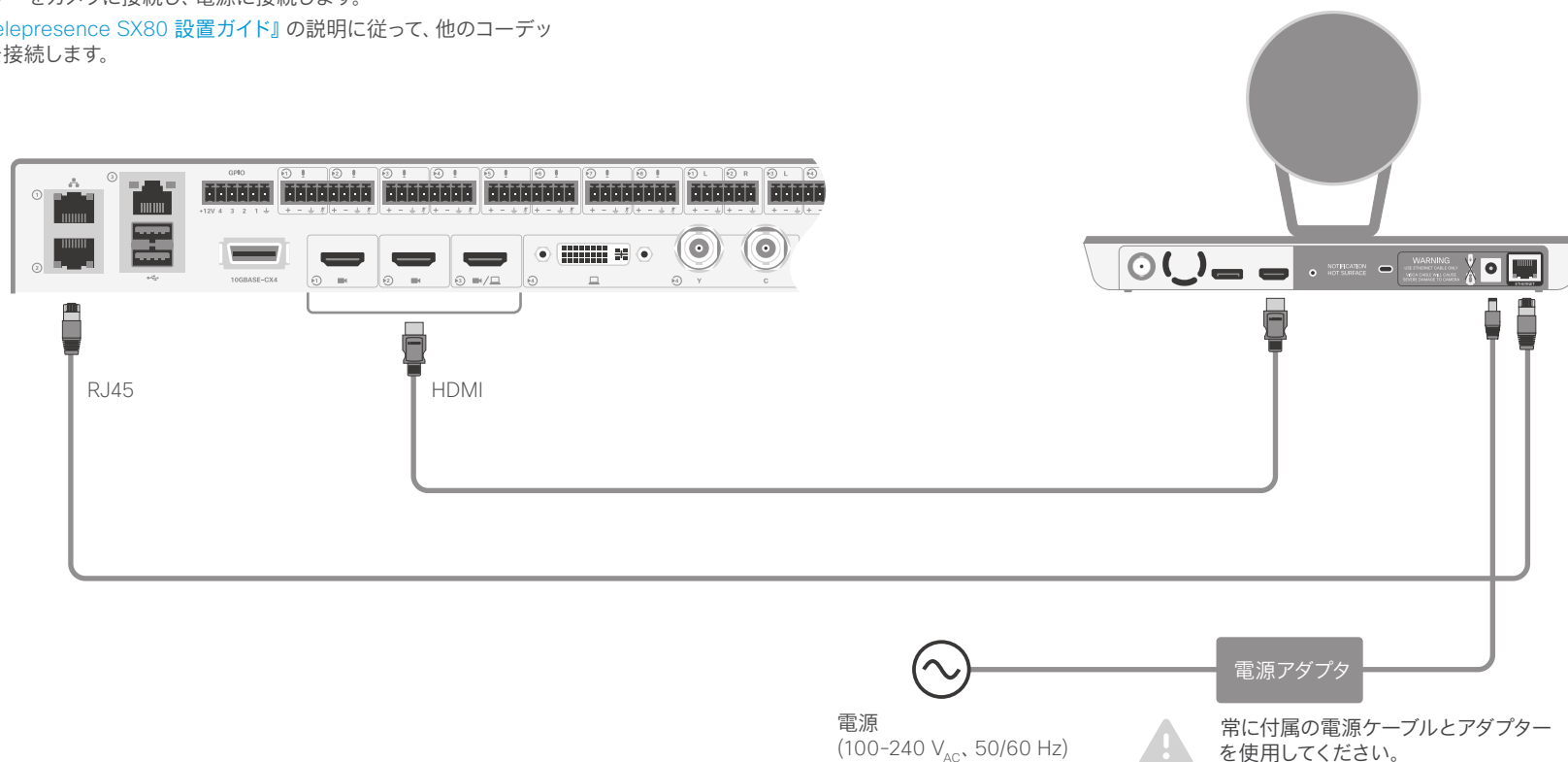
Precision 60 を Codec Plus に接続

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Room Kit Plus Precision 60 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



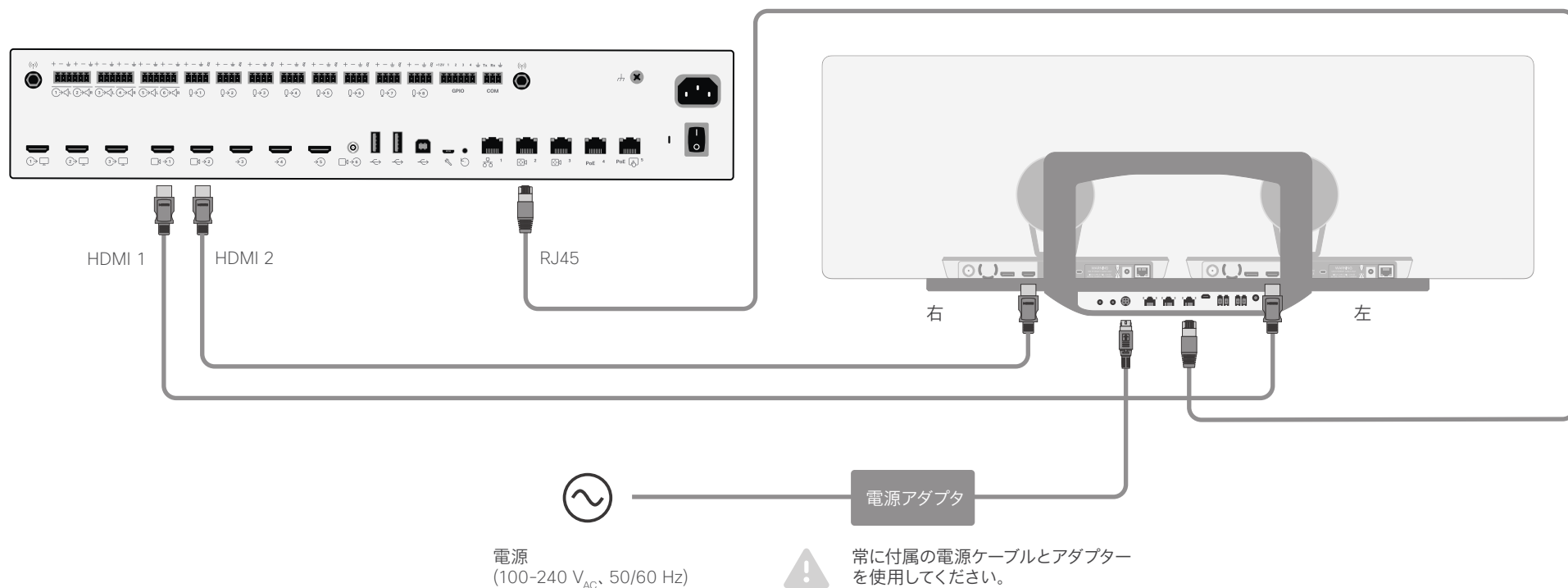
Precision 60 を SX80 コーデックに接続する

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- デバイスをサポートするために 3 つ以上のポートが必要な場合、ネットワークスイッチをコーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネットポートに接続します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Telepresence SX80 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



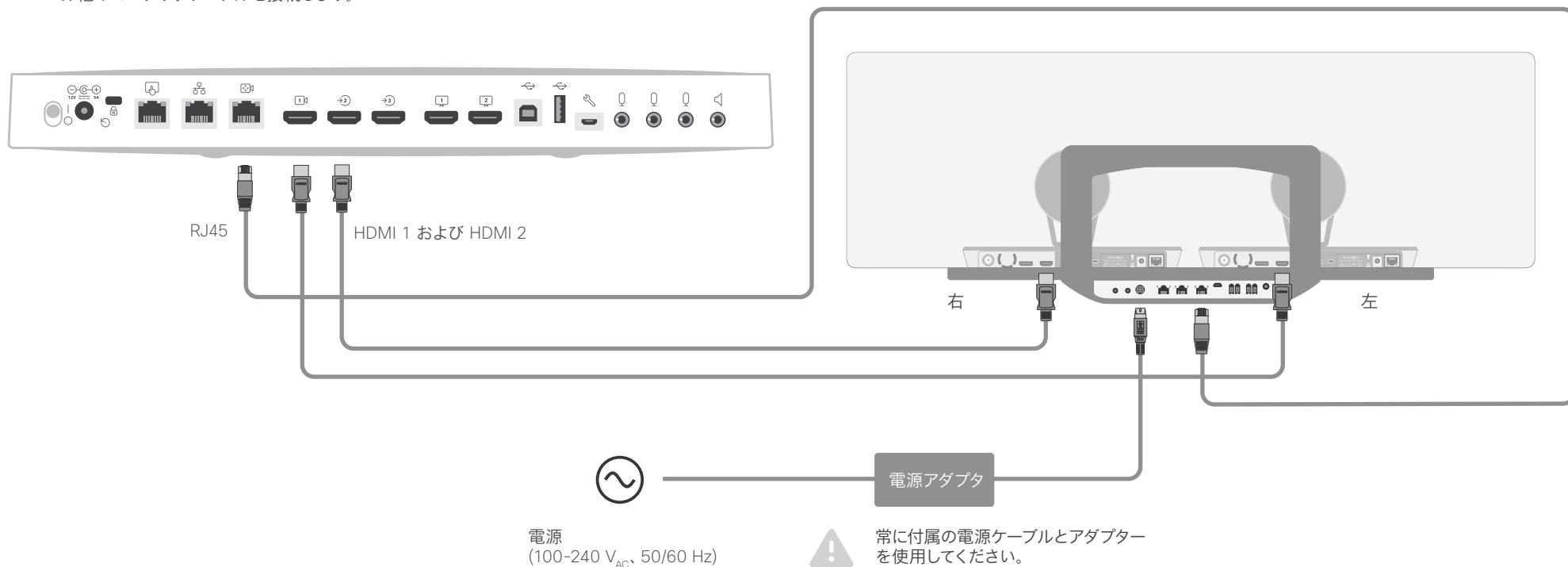
SpeakerTrack 60 を Codec Pro に接続する

- ビデオ ケーブル (HDMI) を接続します。
左カメラ: コーデックのコネクタ 1 (HDMI 入力) を左カメラの HDMI 入力に接続します。
右カメラ: コーデックのコネクタ 2 (HDMI 入力) をカメラの HDMI 入力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネット ポートに接続します。
- 電源アダプタを SpeakerTrack 60 コネクタパネルに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Codec Pro 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



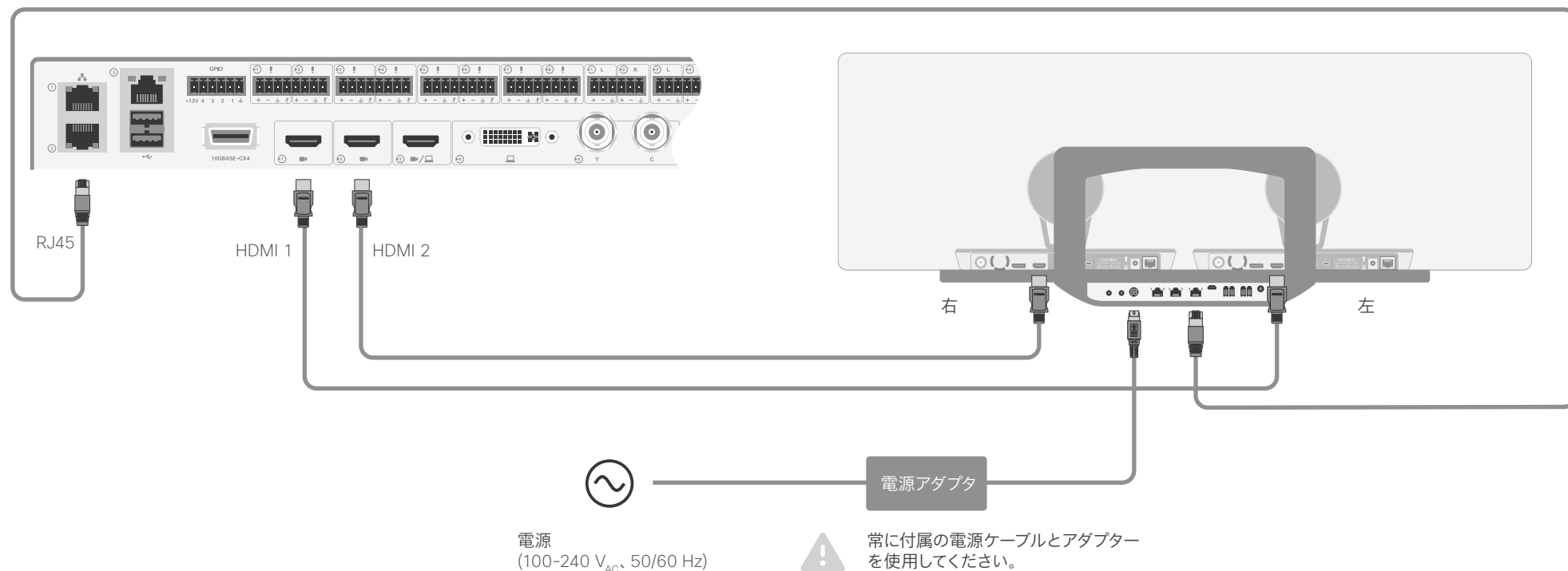
SpeakerTrack 60 を Codec Plus に接続する

- ビデオ ケーブル (HDMI) を接続します。
左カメラ: コーデックのコネクタ 1 (HDMI 入力) と左カメラの HDMI 入力を接続します。
右カメラ: コーデックのコネクタ 2 (HDMI 入力) と右カメラの HDMI 入力を接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。カメラ: イーサネット ポートに接続します。
- 電源アダプタを SpeakerTrack 60 コネクタ パネルに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco TelePresence SpeakerTrack 60 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



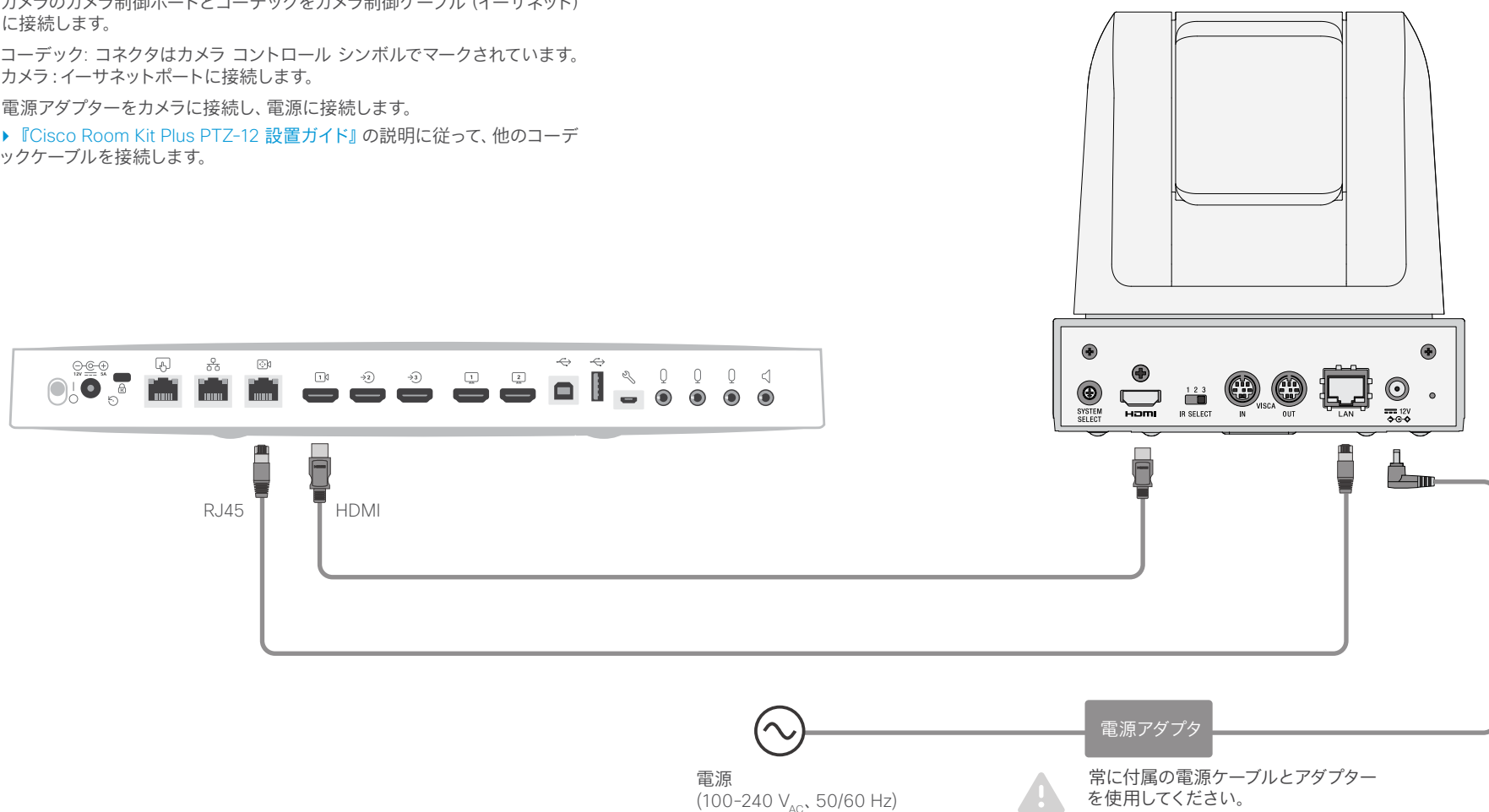
SpeakerTrack 60 を SX80 コーデックに接続する

- ビデオ ケーブル (HDMI) を接続します。
左カメラ: コーデックのコネクタ 1 (HDMI 入力) と左カメラの HDMI 入力を接続します。
右カメラ: コーデックのコネクタ 2 (HDMI 入力) と右カメラの HDMI 入力を接続します。
- カメラ制御ケーブル (イーサネット) を接続します。コーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネットポートを SpeakerTrack 60 コネクタパネルのネットワークポート (イーサネット) に接続します。
- 電源アダプタを SpeakerTrack 60 コネクタ パネルに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Telepresence SX80 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



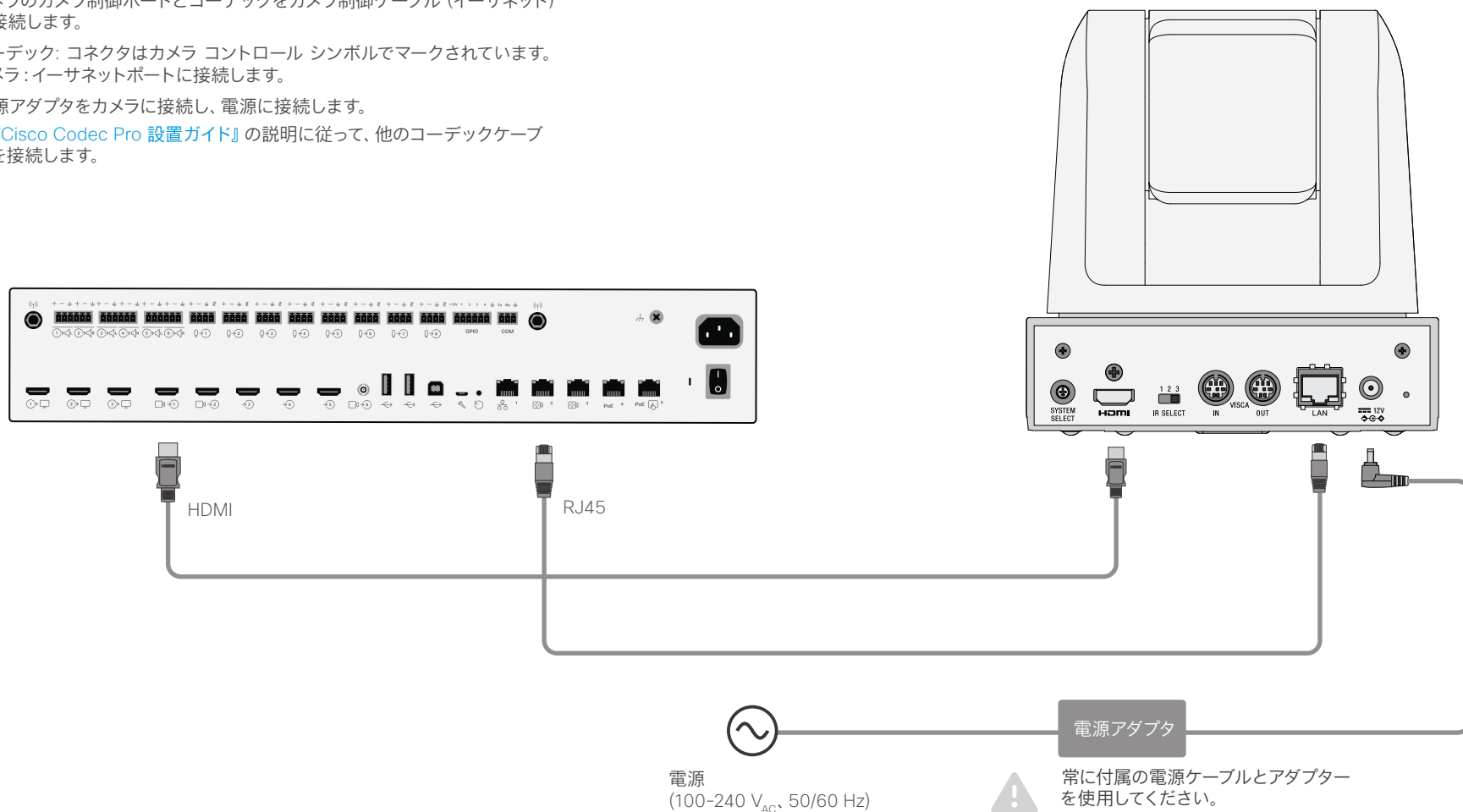
PTZ-12 を Codec Plus に接続する

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Room Kit Plus PTZ-12 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



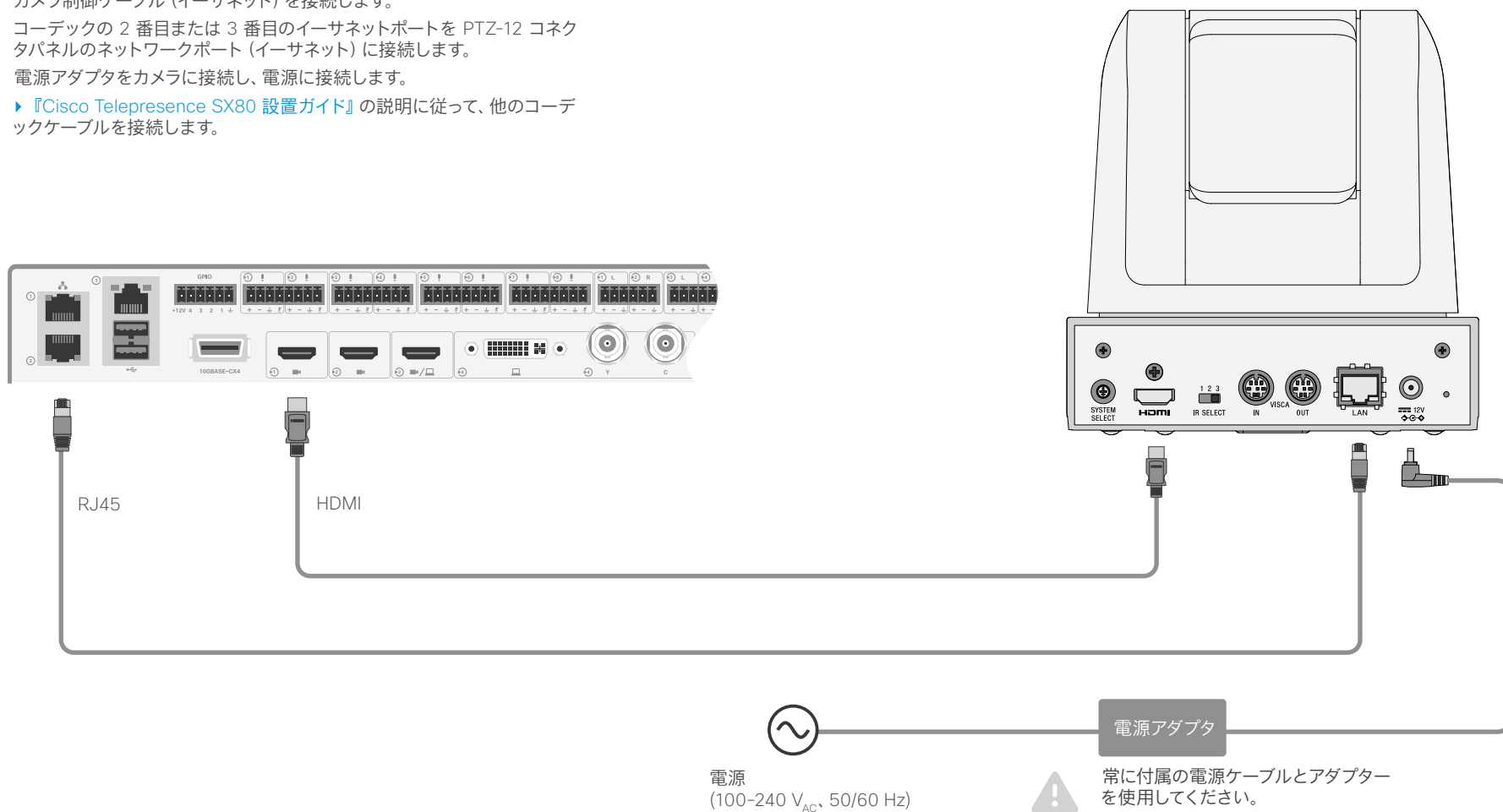
PTZ-12 を Codec Pro に接続する

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプタをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Codec Pro 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



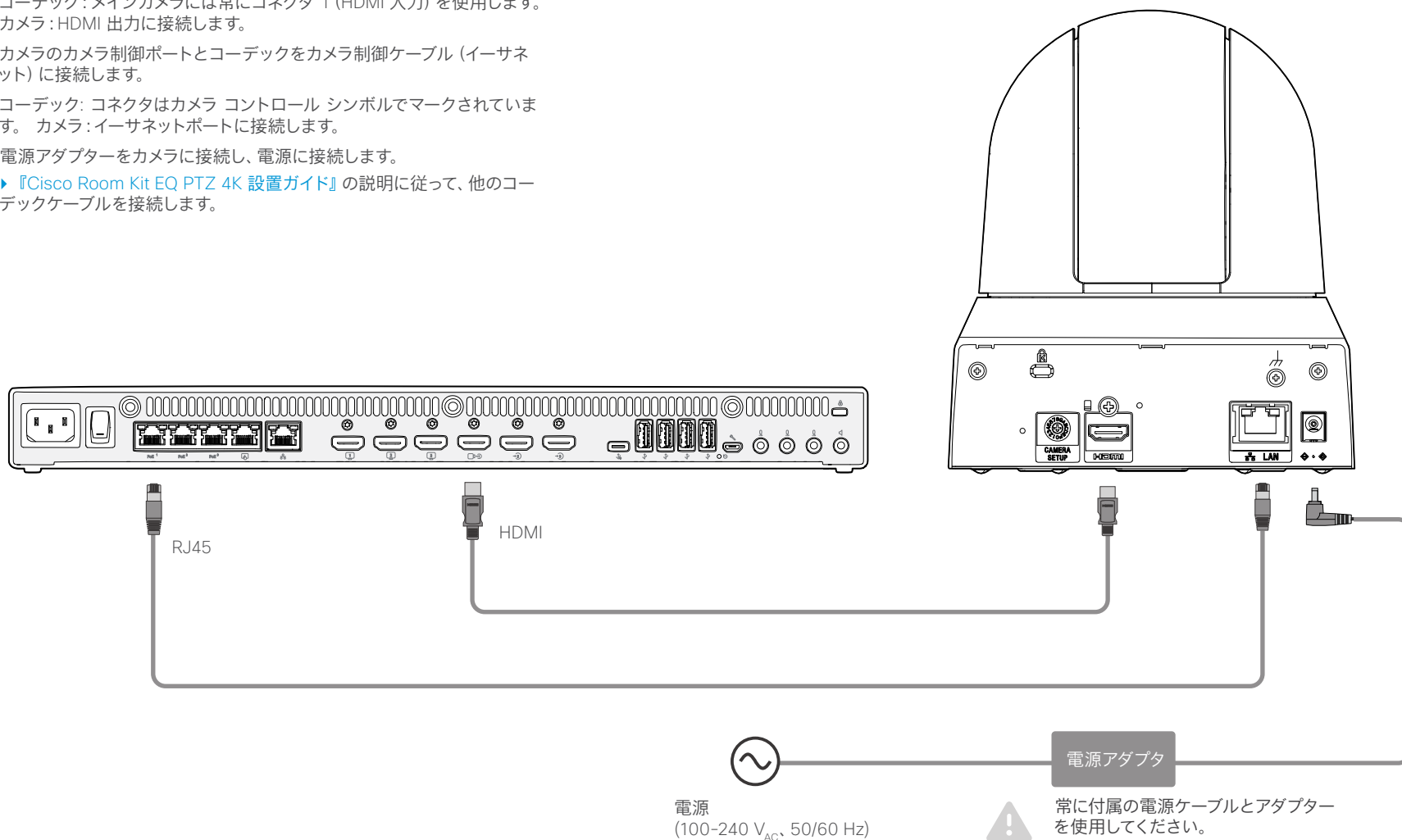
PTZ-12 を SX80 コーデックに接続する

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラ制御ケーブル (イーサネット) を接続します。
コーデックの 2 番目または 3 番目のイーサネットポートを PTZ-12 コネクタパネルのネットワークポート (イーサネット) に接続します。
- 電源アダプタをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Telepresence SX80 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



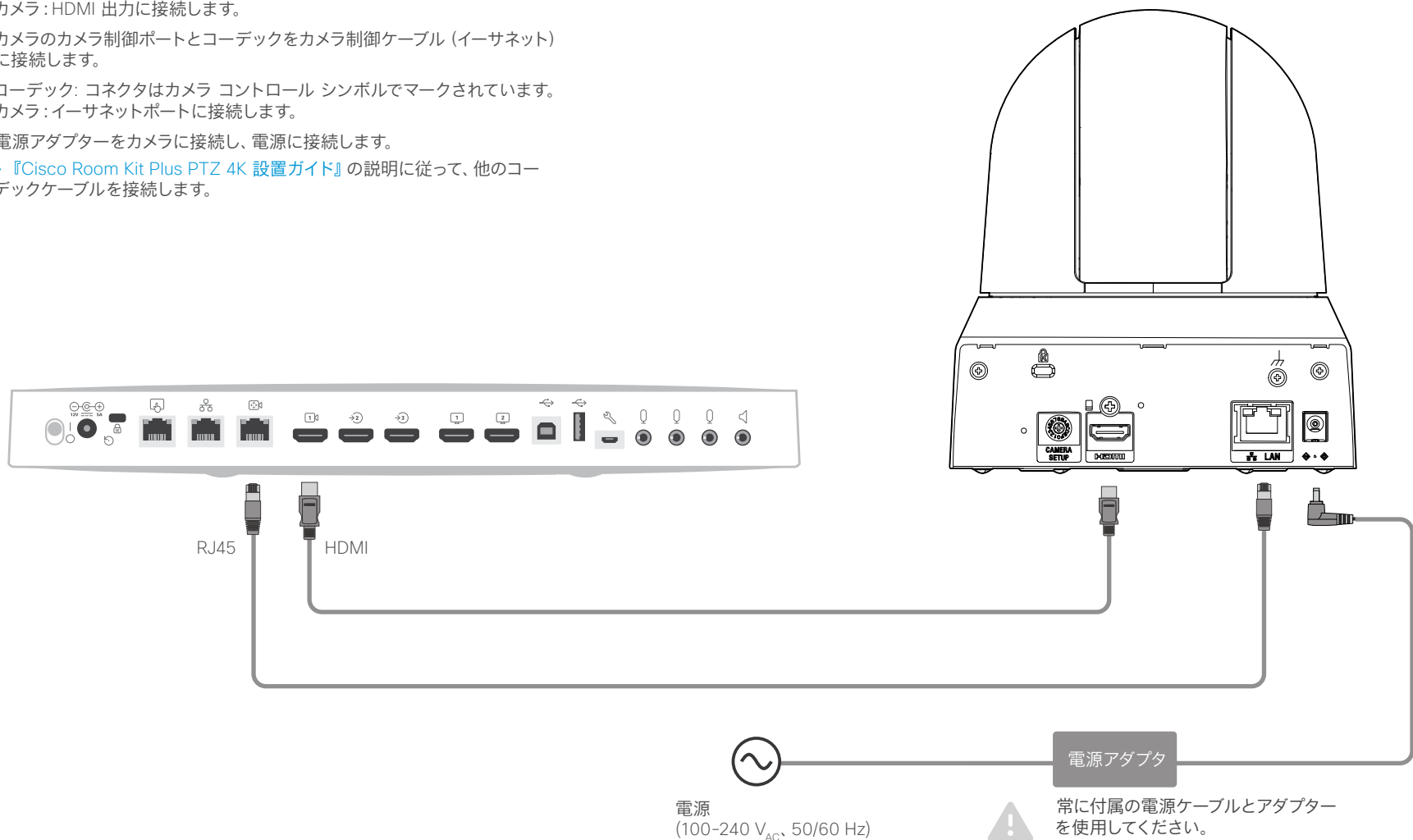
PTZ 4K を Codec EQ に接続する

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Room Kit EQ PTZ 4K 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



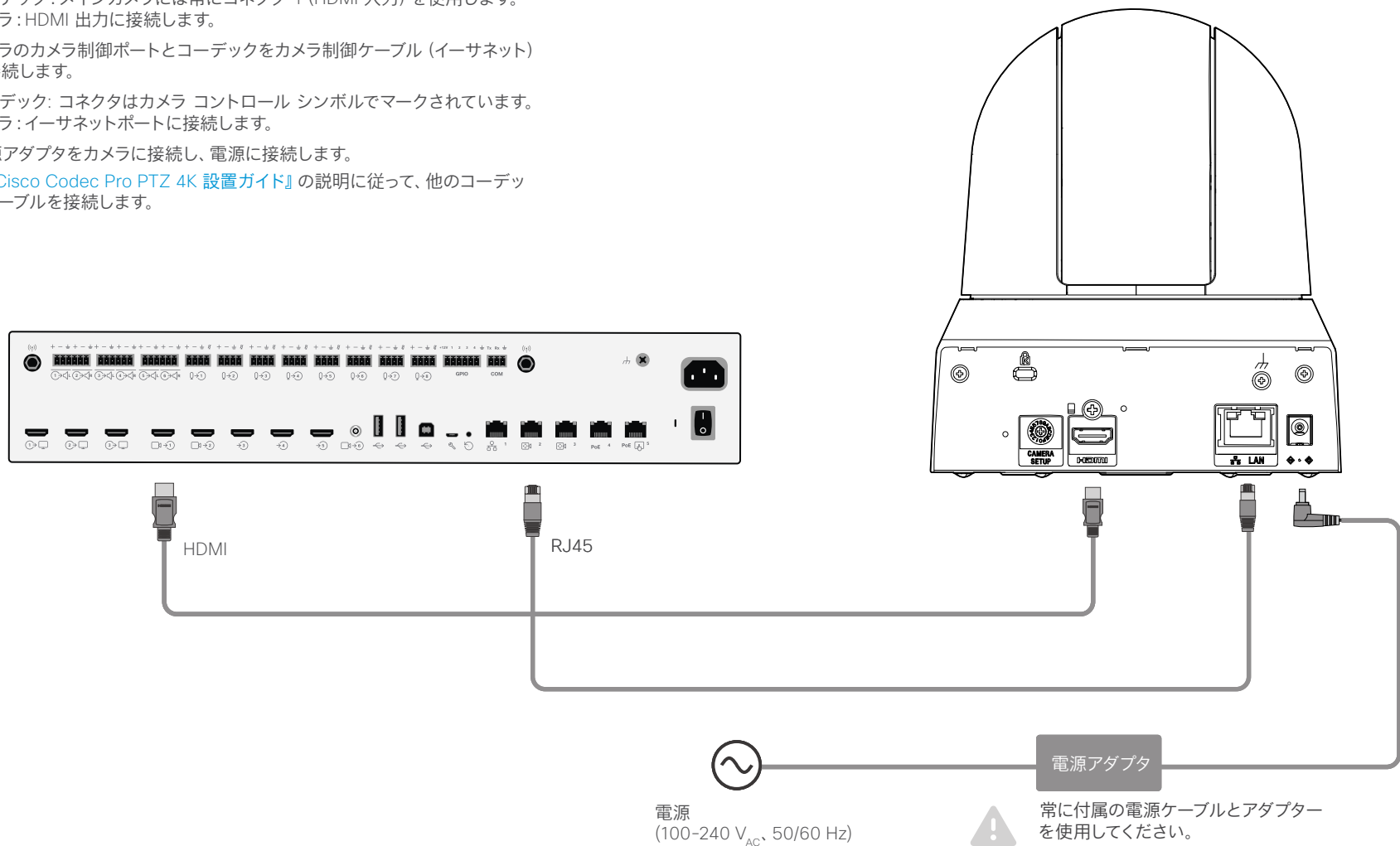
PTZ 4K を Codec Plus に接続

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Room Kit Plus PTZ 4K 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



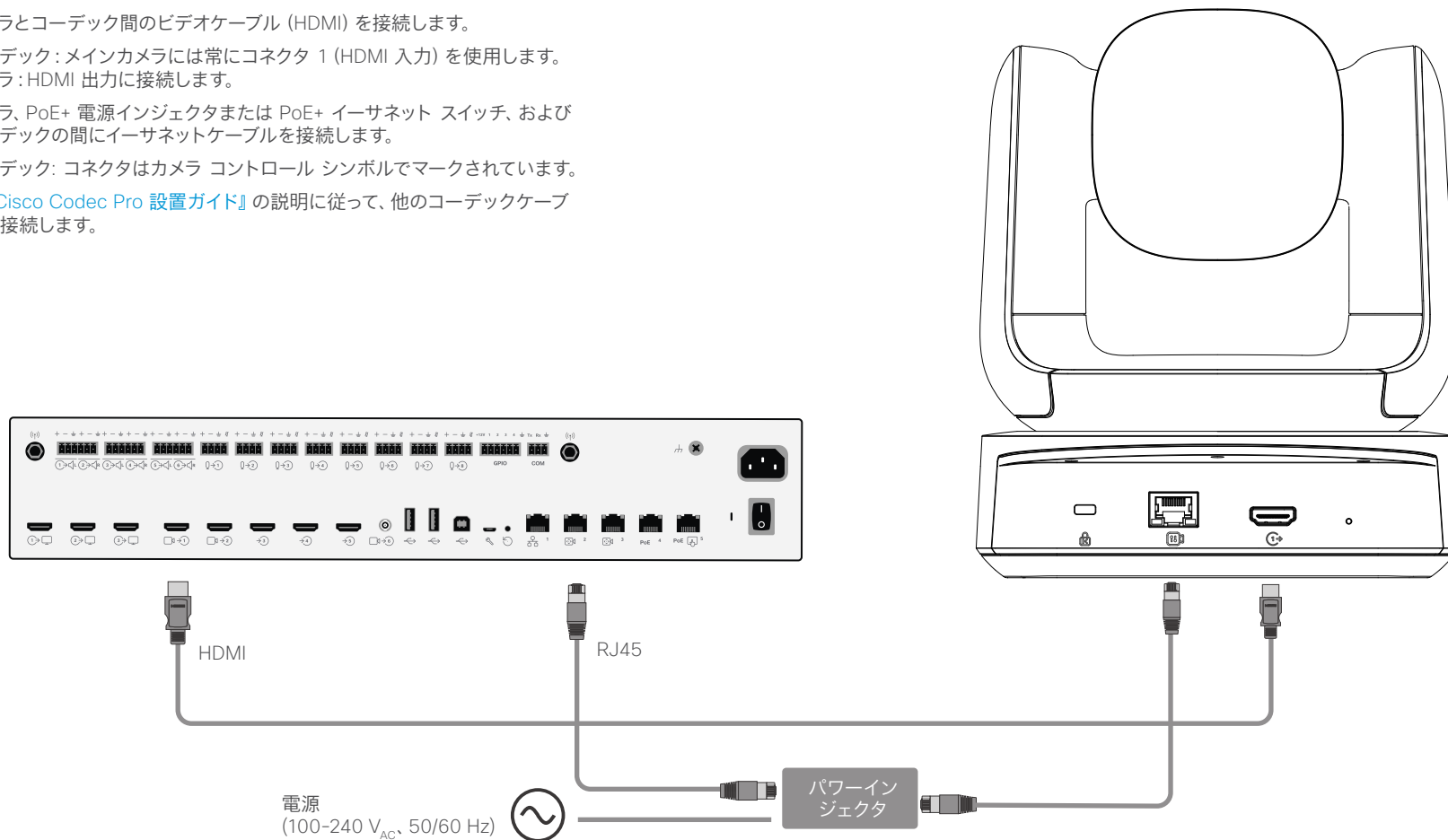
PTZ 4K を Codec Pro に接続

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートとコーデックをカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- 電源アダプタをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶ 『Cisco Codec Pro PTZ 4K 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



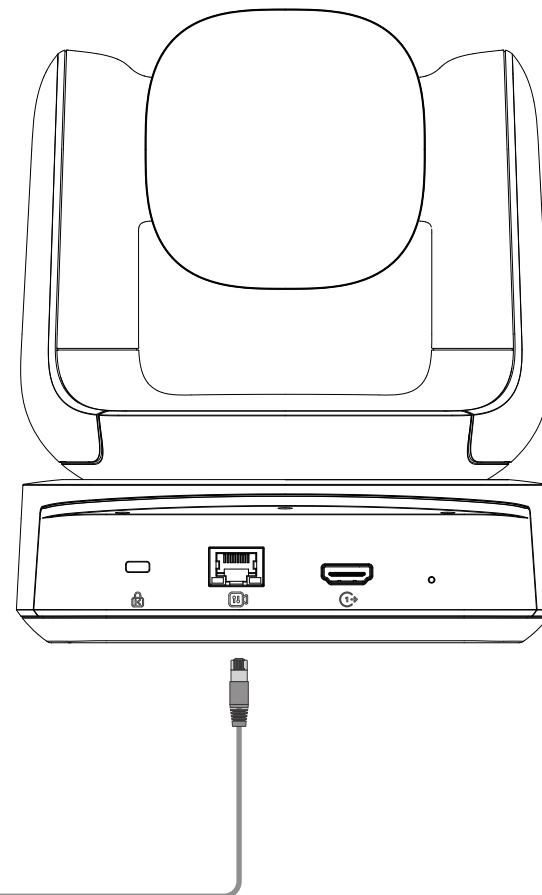
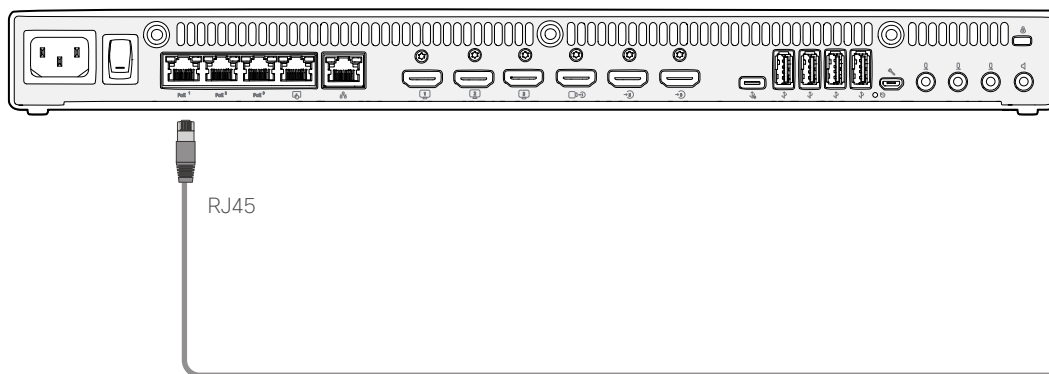
Room Vision PTZ を Codec Pro に接続する

- カメラとコーデック間のビデオケーブル (HDMI) を接続します。
コーデック: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラ、PoE+ 電源インジェクタまたは PoE+ イーサネット スイッチ、およびコーデックの間にイーサネットケーブルを接続します。
コーデック: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
- ▶ 『Cisco Codec Pro 設置ガイド』の説明に従って、他のコーデックケーブルを接続します。



Room Vision PTZ をコーデック EQ に接続する

- カメラとコーデックのカメラ制御ポート間にイーサネット ケーブルを接続します。
- コーデック: コネクタには PoE シンボルが付いています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- ▶ [Cisco Codec EQ インストール ガイド](#)の説明に従って、その他のコーデック ケーブルを接続します。
- イーサネット経由でストリーミングするには、次の xAPI コマンドを実行して、カメラをプライマリビデオソースとして構成します。
 - xCommand Video Input SetMainVideoSource ConnectorId: 7
 - xConfiguration ビデオのデフォルトメインソース: 7
- あるいは、Room Vision PTZ と Codec EQ の入力 1 の間に HDMI ケーブルを接続することもできます。

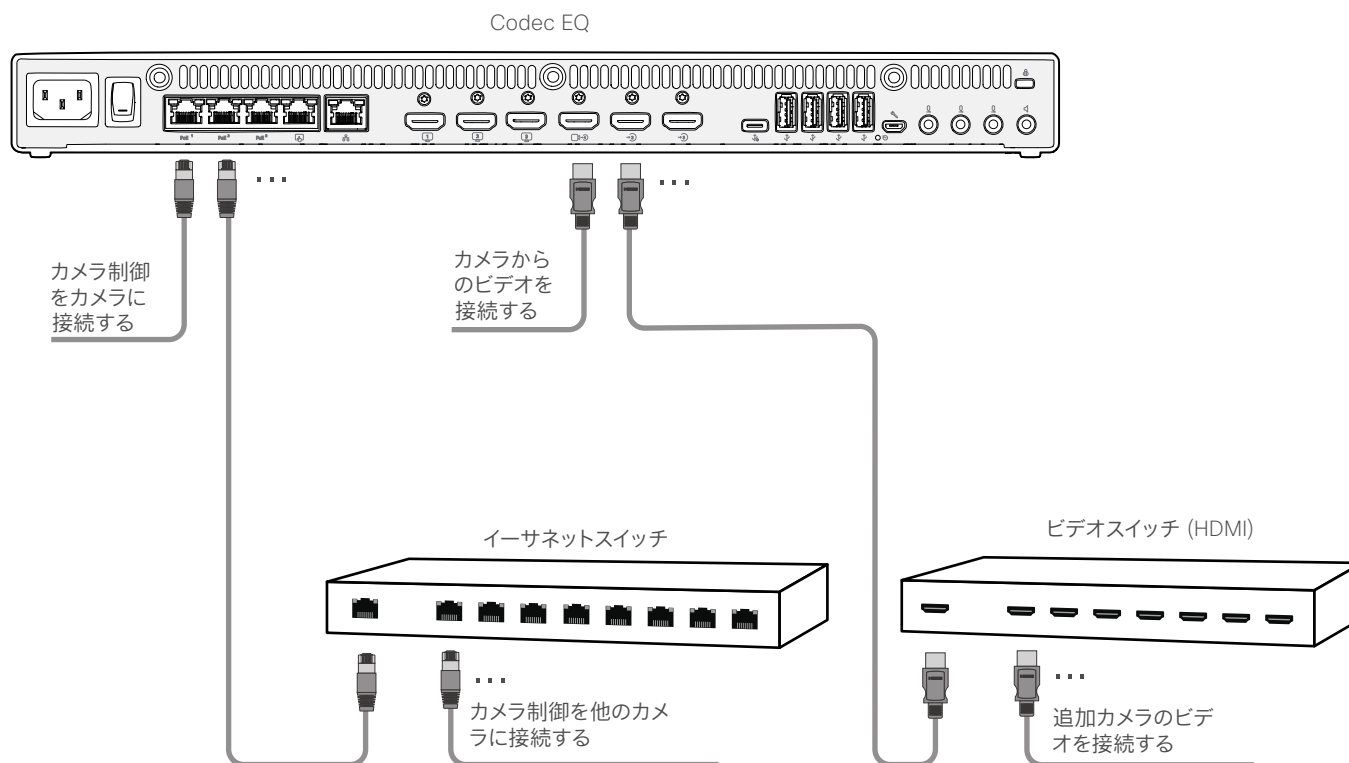


HDMI を使用して複数のカメラをコーデック EQ に接続する

メインカメラ

通常、メインカメラのコーデックには Connector 1 (HDMI) を使用する必要があります。メインカメラがクアッドカメラ、PTZ 4K、または Room Vision PTZ のいずれかの場合は、常にこのカメラのコーデックのコネクタ 1 (HDMI) を使用します。発言者トラック機能を持つカメラ (クアッドカメラ) は、一度に接続できる **1 台** しか接続できません。

最初の 4 つのイーサネットポートはそれぞれ、ポートあたり最大 90W の PoE++ IEEE802.3bt 規格をサポートしています。配信能力は、4 つのポートを組み合わせると最大 90W です。



複数のカメラを追加する

Codec EQ は最大 7 台のカメラをサポートします。コーデックには、カメラおよびコンテンツ用の 3 つの HDMI ビデオ入力コネクタがあります。

- ・コンテンツに HDMI 入力が必要ない場合は、3 つすべてのビデオ入力をカメラに使用できます。
- ・HDMI 入力ソース (カメラとコンテンツ) の合計数が 3 を超える場合、外部ビデオスイッチが必要になります。いずれかのカメラがビデオスイッチ経由で接続されている場合、API でカメラ ID を変更するプログラム (マクロ) が必要です。
- ・カメラ制御に 3 つ以上のイーサネットポートが必要な場合は、イーサネットスイッチが必要になります。

複数の Room Vision PTZ カメラに電力を供給する

周辺機器の合計電力消費量がコーデックの電力予算内であれば、コーデックのイーサネットポートからカメラに直接電力を供給できます。

消費量が電力バジェットを超える場合は、PoE+ イーサネットスイッチまたは PoE+ パワーインジェクタを使用して、Room Vision PTZ またはその他の周辺機器に電力を供給する必要があります。

複数の Room Vision PTZ カメラをコーデック EQ に接続する

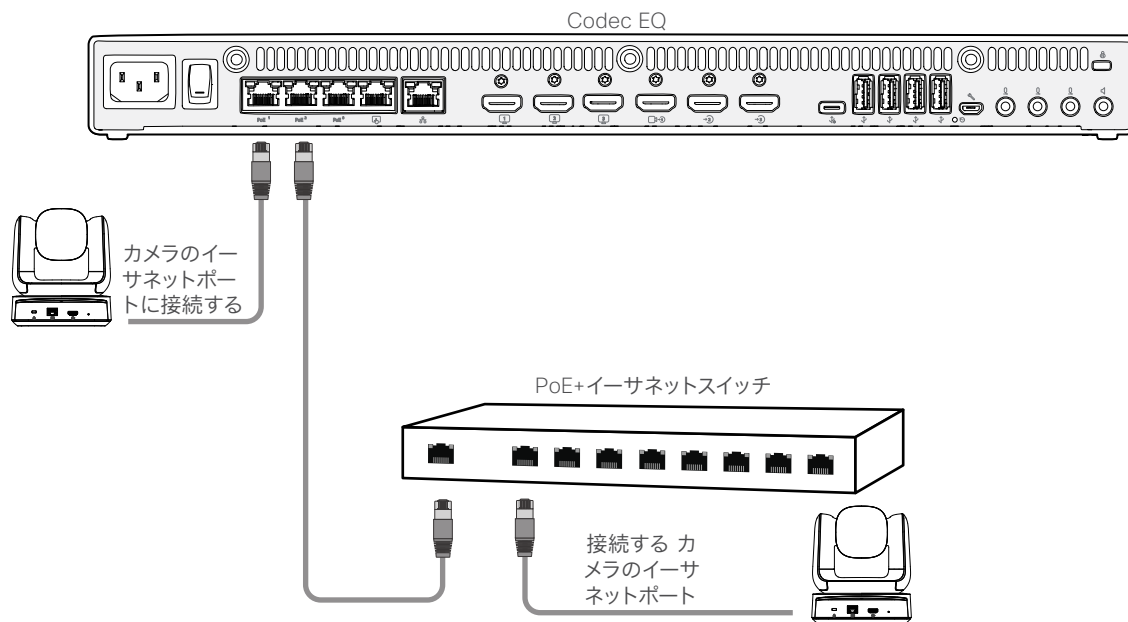
VoE (Video over Ethernet) を使用して複数のカメラをコーデックに接続する

最初の 4 つのイーサネット ポートはそれぞれ、ポートあたり最大 90 W の PoE++ IEEE802.3bt 規格をサポートしています。配信能力は、4 つのポートを組み合わせると最大 90 W です。

ポートを適切に構成するには、[API ガイド](#) を参照してください。

コーデック EQ は、HDMI ケーブルを必要とせずにイーサネット経由でストリーミングする Room Vision PTZ 3 台をサポートします。これらのカメラはコーデックに直接接続することも、PoE+ イーサネットスイッチを介して接続することもできます。

カメラは、周辺機器の総消費電力がコーデックの電力予算の範囲内にある場合、コーデックのイーサネットポートから直接電力を供給できます。消費量が電力バジェットを超える場合は、PoE+ イーサネットスイッチまたは PoE+ パワーインジェクタを使用して、Room Vision PTZ またはその他の周辺機器に電力を供給する必要があります。



複数のカメラを Codec Pro に接続する

メインカメラ

通常、メインカメラのコーデックには Connector 1 (HDMI) を使用する必要があります。メインカメラがクアッドカメラ、PTZ-12、PTZ-4K、または Room Vision PTZ のいずれかの場合は、常にこのカメラのコーデックのコネクタ 1 (HDMI) を使用します。Precision 60 カメラからの 3G SDI をメインカメラとして使用している場合、Connector 6 がメインカメラ用になります。話者追跡機能を持つカメラは一度に **1 台**しか接続できません。発言者トラック機能を備えたカメラは、Quad Camera と SpeakerTrack 60 です。

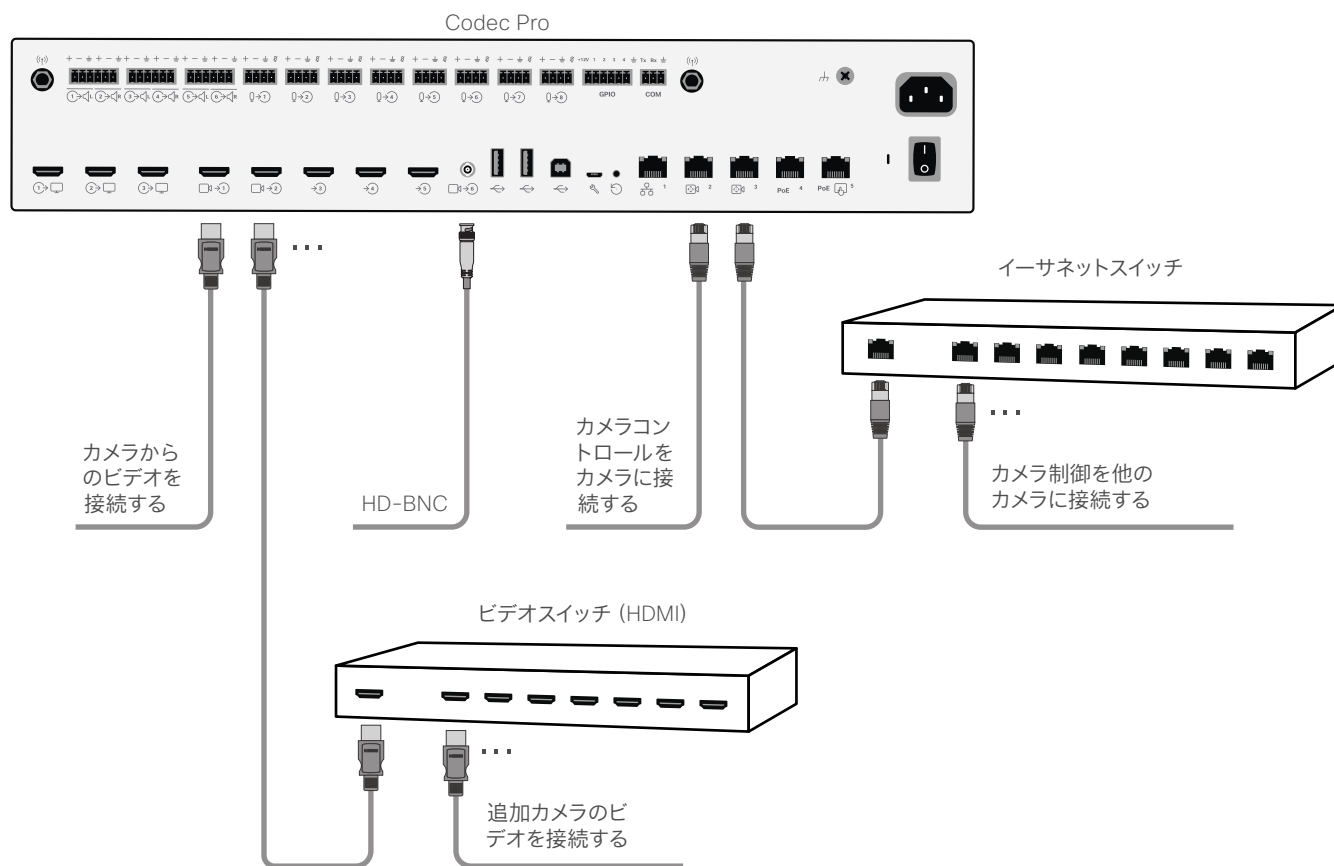
HD-BNC コネクタの使用

ビデオ信号 (3G SDI) 用のコアキシャルケーブルを使用して、Precision 60 カメラをコーデックに接続することができます。カメラには BNC コネクタがあり、コーデックには HD-BNC コネクタがあります。BNC - HD-BNC ケーブルまたは BNC - HD-BNC アダプタが必要になります。カメラをコントロールする場合は、カメラ コントロール ポート間をカメラ コントロール ケーブル (イーサネット) に接続します。3G-SDI を使用して Precision 60 カメラを接続する場合、コーデックはカメラから EDID を受信しません。カメラのシリアル番号は、構成の [カメラ] 設定に追加する必要があります。

複数のカメラを追加する

Codec Pro は最大 7 台のカメラをサポートします。
コーデックには、カメラおよびコンテンツ用に 6 つの
ビデオ入力コネクタがあります。

- ・ 6 台のカメラでコンテンツなしの場合、6 つすべてのビデオ入力をカメラに使用できます。
- ・ 入力ソース (カメラとコンテンツ) の合計数が 6 を超える場合、外部ビデオスイッチが必要になります。いずれかのカメラがビデオ スイッチ経由で接続されている場合、API でカメラ ID を変更するプログラム (マクロ) が必要です。
- ・ カメラ制御用に 2 つ以上のイーサネットポートが必要な場合は、イーサネットスイッチが必要です。
- ・ CE9.7 から複数の PTZ-12 カメラがサポートされます。
- ・ Room Vision PTZ カメラを使用している場合は、コネクタとカメラの間に PoE+ パワー インジェクタまたは PoE+ イーサネット スイッチを接続して、カメラに電力を供給する必要があります。



複数のカメラを SX80 コーデックに接続する

メインカメラ

通常、メイン カメラのコーデックにはビデオ入力コネクタ 1 (HDMI) を使用する必要があります。話者追跡機能を持つカメラは一度に **1 台**しか接続できません。発言者トラック機能を備えたカメラは、Quad Camera と SpeakerTrack 60 です。

アナログビデオまたは DVI-I 入力を使用する

サードパーティのアナログ カメラをコーデックのアナログ ビデオ入力に接続できます。S ビデオ:Y および C コネクタの両方に接続します。コンポジット:Y コネクタに接続します。カメラ制御はこのコネクタ (コネクタ 5) では利用できないことに注意してください。

 DVI-I および BNC ビデオ入力は相互に排除されていることに注意してください。一度に DVI-I、コンポジット、または S ビデオのいずれかしか使用できません。

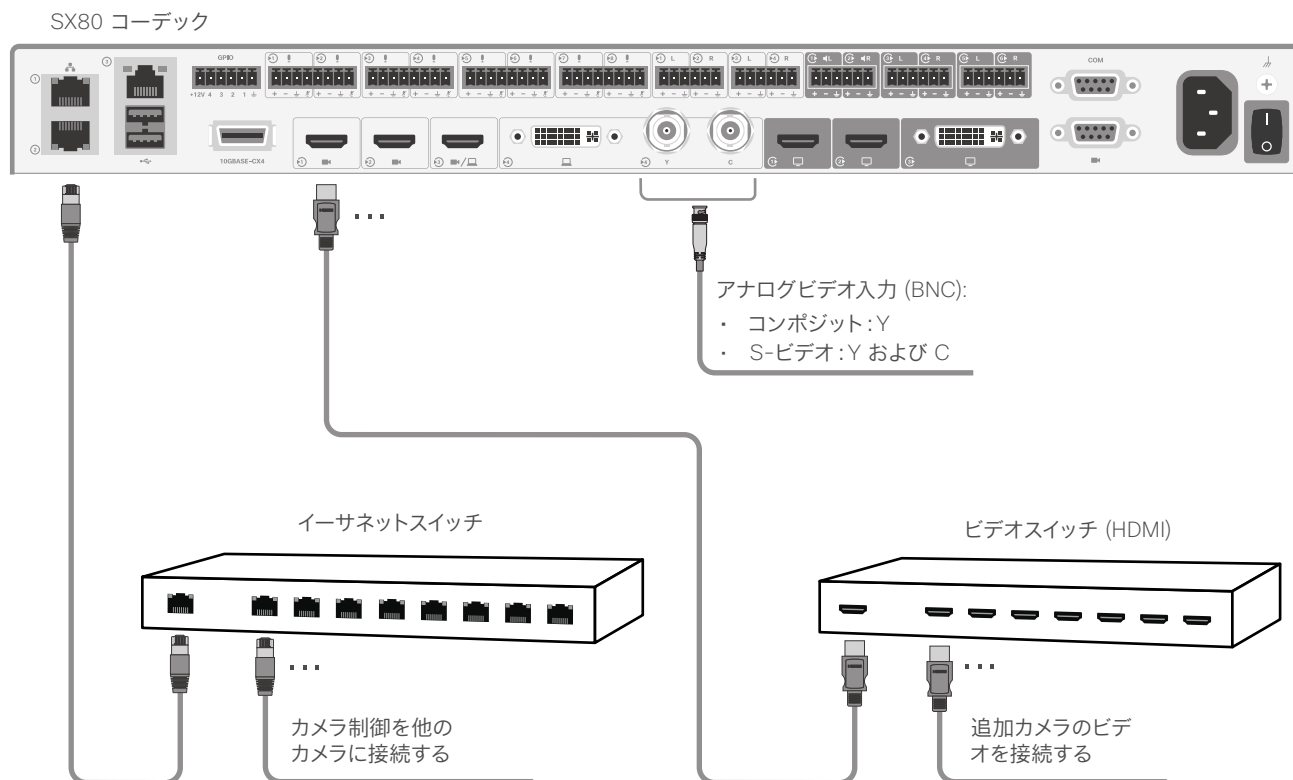
複数のカメラを追加する

SX80 コーデックは最大 7 台のカメラをサポートします。コーデックには、カメラとコンテンツ用に 4 つの同時ビデオ入力コネクタがあります。

- 4 台のカメラでコンテンツなしの場合、3 つの HDMI 入力すべて、およびアナログビデオ入力 (BNC) または DVI 入力のいずれかをカメラに使用できます。
- 入力ソース (カメラとコンテンツ) の合計数が 4 を超える場合、外部ビデオスイッチが必要になります。いずれかのカメラがビデオ スイッチ経由で接続されている場合、API でカメラ ID を変更するプログラム (マクロ) が必要です。
- カメラ制御または他のデバイス (例: タッチコントローラ) に 2 つ以上のイーサネットポートが必要な場合は、イーサネットスイッチが必要です。
- カメラを DVI-I 入力に接続する場合、カメラをコントロールするには、カメラのシリアル番号を追加する必要があります ([カメラ (Cameras)] > [カメラ n (Camera n)] > [AssignedSerialNumber])。
- CE9.7 から複数の PTZ-12 カメラがサポートされます。

マクロと外部ビデオ スイッチの使用の詳細については、RoomOS の技術ドキュメントを参照してください。

▶ <https://roomos.cisco.com/doc/TechDocs>



複数のカメラをイーサネットスイッチに接続する

複数のカメラを追加する

より多くのカメラや他のデバイスを接続するには、イーサネットスイッチを使用してください。カメラ制御または他のデバイス（例えば、タッチコントローラー）用に追加のイーサネット ポートが必要な場合は、イーサネット スイッチが必要になります。

消費量がコーデックの電力バジェットを超える場合は、PoE+ イーサネット スイッチまたは PoE+ パワー インジェクタを使用して、Room Vision PTZ またはその他の周辺機器に電力を供給する必要があります。

ネットワークポート 1

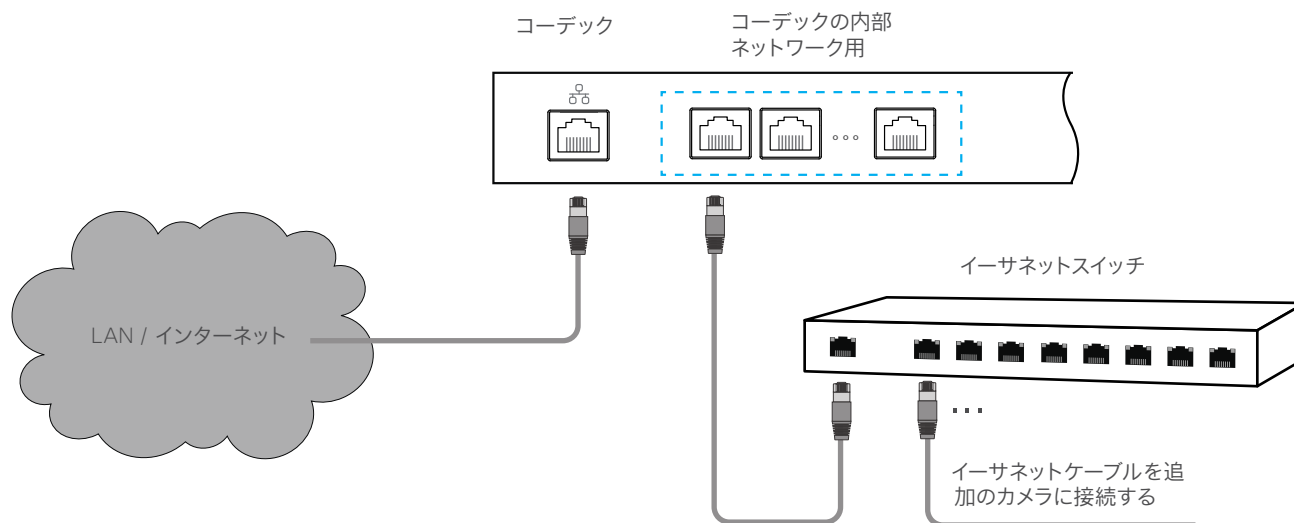
メインネットワークポートであるネットワークポート 1 は、常にローカルエリアネットワーク (LAN) への接続用に予約されています。これはすべてのコーデックに適用されます。ネットワークポート 1 は、数字の 1、ネットワーク記号、またはその両方でマークされています。イーサネットスイッチをこのポートに接続しないでください。

補助ネットワークポート

コーデックの追加ネットワークポートは、イーサネットスイッチに使用できます。ルーターはサポートされていません。

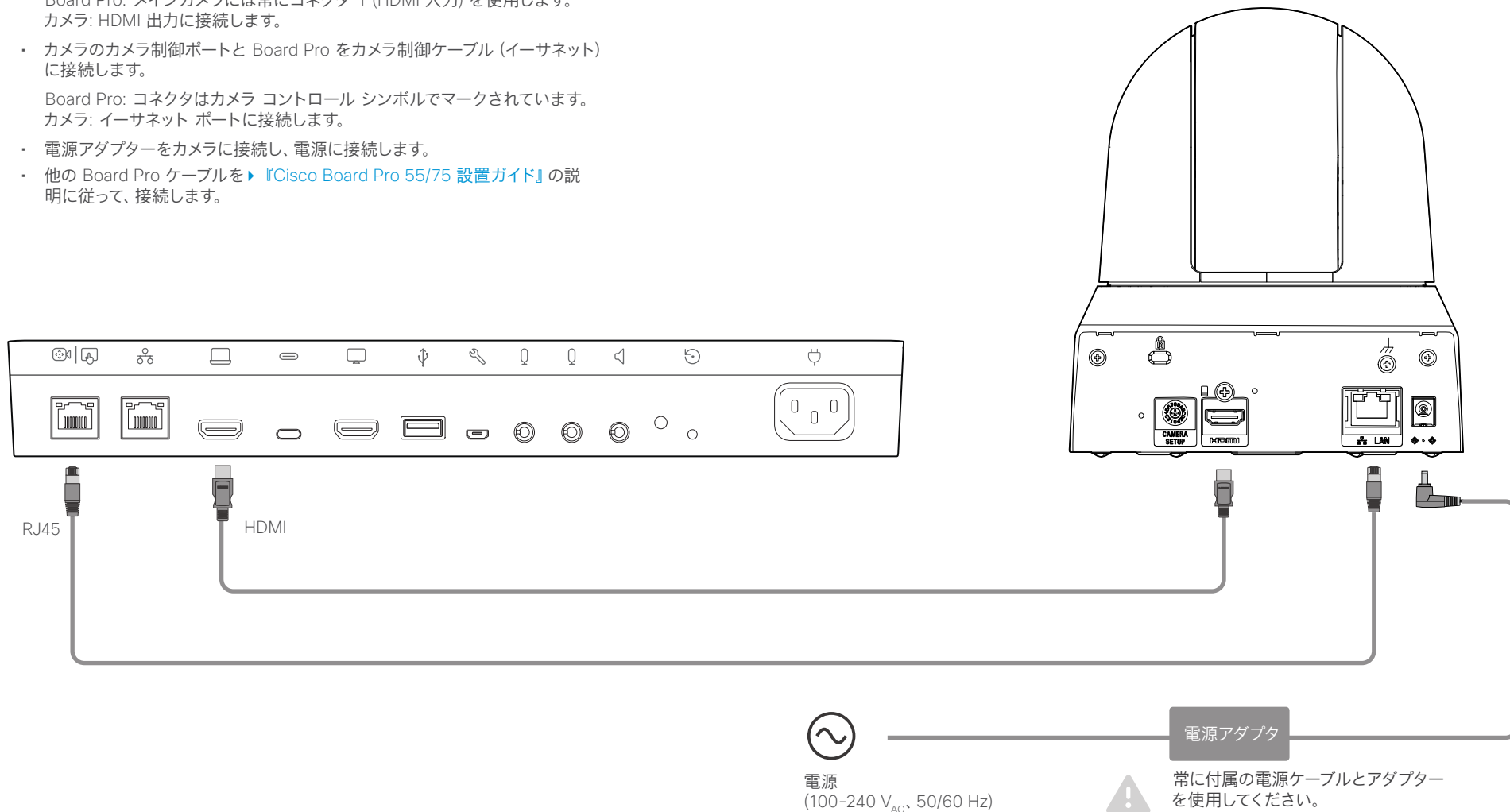
イーサネット スイッチに接続されたカメラまたはその他のデバイスは、コーデックの内部ネットワークの IP アドレスを取得します。このネットワークはパケットをインターネットに転送できません。

補助ネットワークポートの詳細については、『[管理者ガイド](#)』の「イーサネットポートについて」の項を確認してください。



PTZ 4K を Board Pro に接続する

- カメラと Board Pro の間をビデオケーブル (HDMI) に接続する
Board Pro: メインカメラには常にコネクタ 1 (HDMI 入力) を使用します。
カメラ: HDMI 出力に接続します。
- カメラのカメラ制御ポートと Board Pro をカメラ制御ケーブル (イーサネット) に接続します。
Board Pro: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。
カメラ: イーサネット ポートに接続します。
- 電源アダプターをカメラに接続し、電源に接続します。
- 他の Board Pro ケーブルを ▶『Cisco Board Pro 55/75 設置ガイド』の説明に従って、接続します。



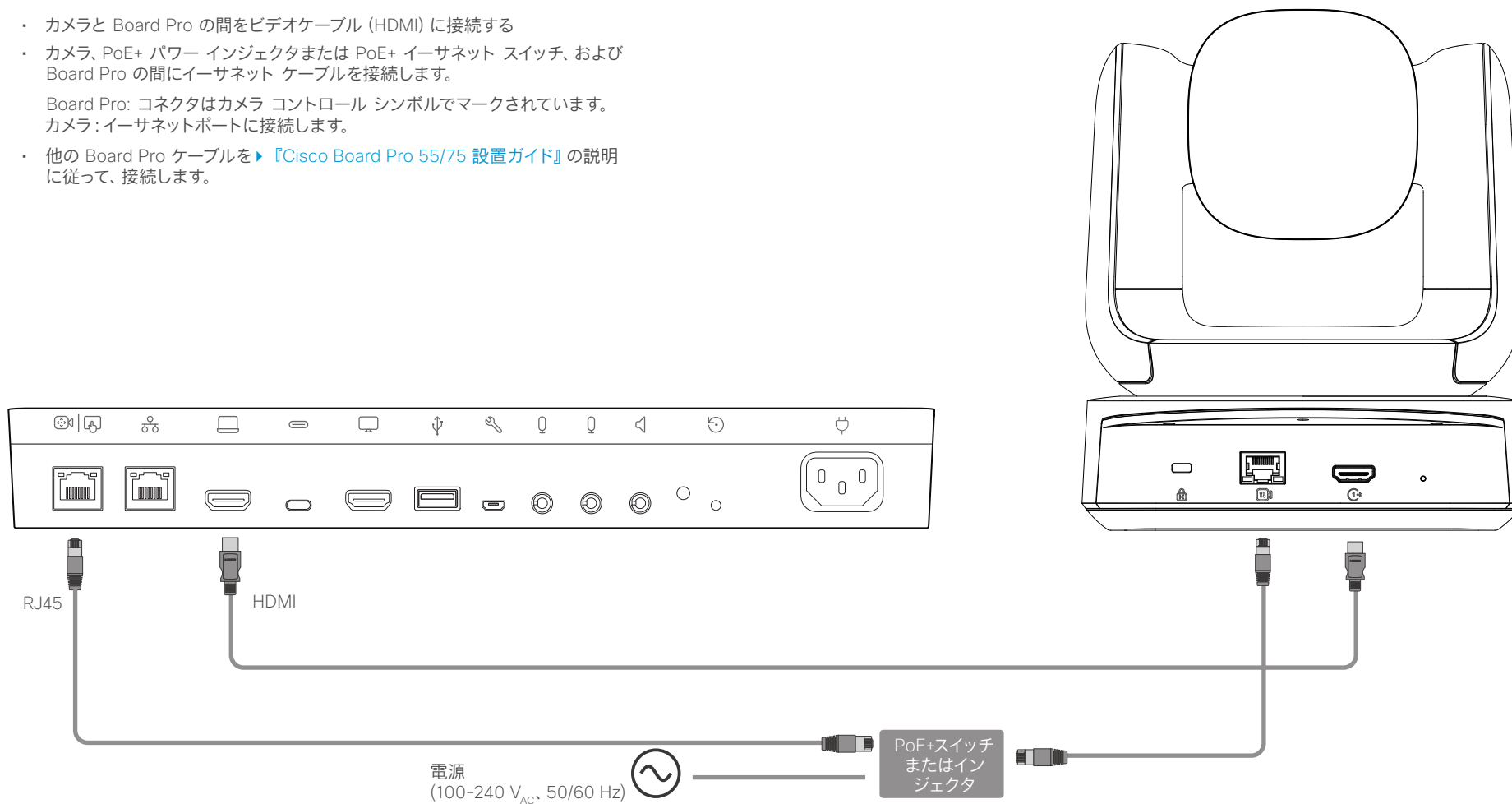
Room Vision PTZ を Board Pro に接続する

- カメラと Board Pro の間をビデオケーブル (HDMI) に接続する
- カメラ、PoE+ パワー インジェクタまたは PoE+ イーサネット スイッチ、および Board Pro の間にイーサネット ケーブルを接続します。

Board Pro: コネクタはカメラ コントロール シンボルでマークされています。

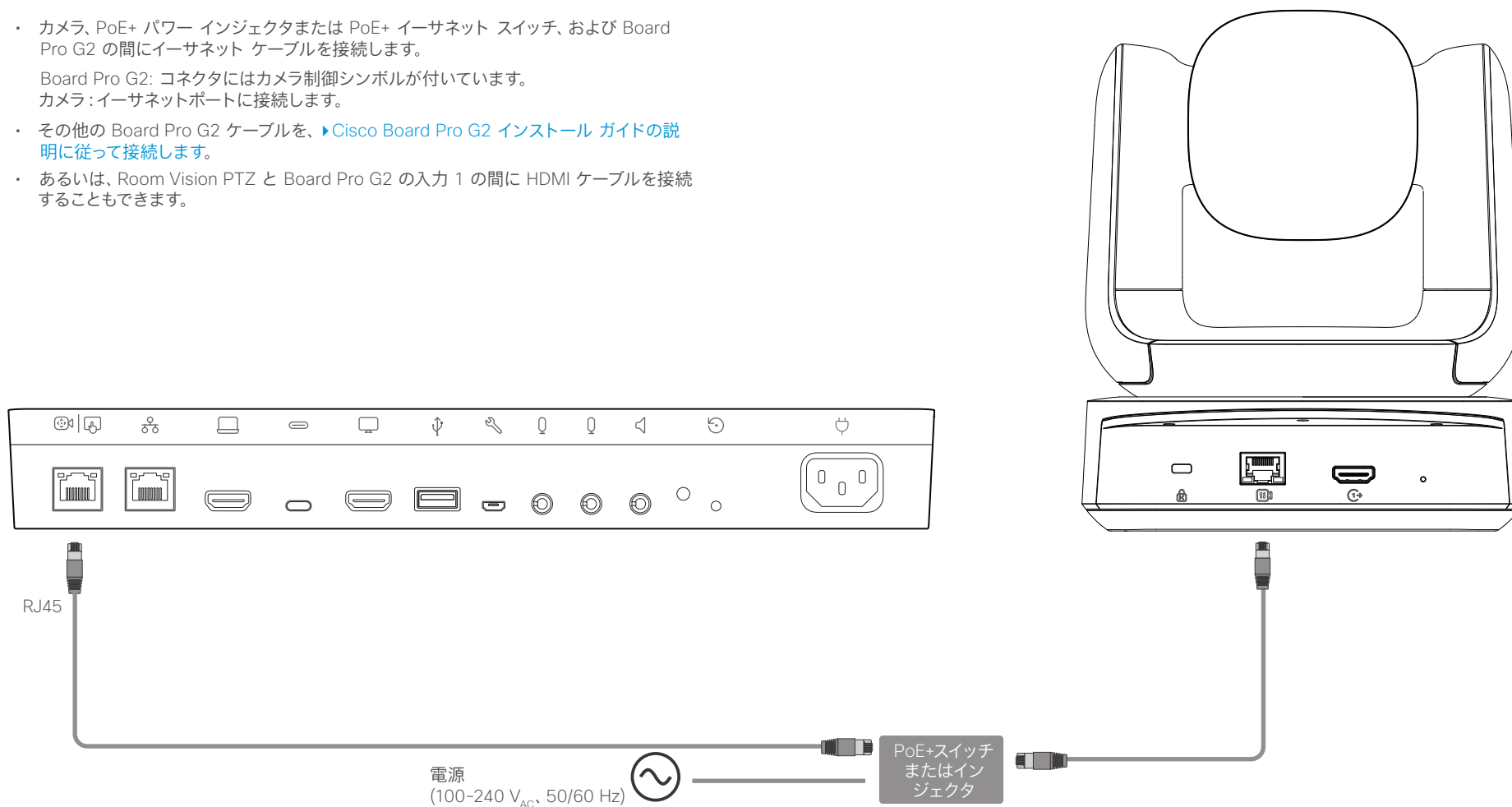
カメラ: イーサネットポートに接続します。

- 他の Board Pro ケーブルを ▶『Cisco Board Pro 55/75 設置ガイド』の説明に従って、接続します。



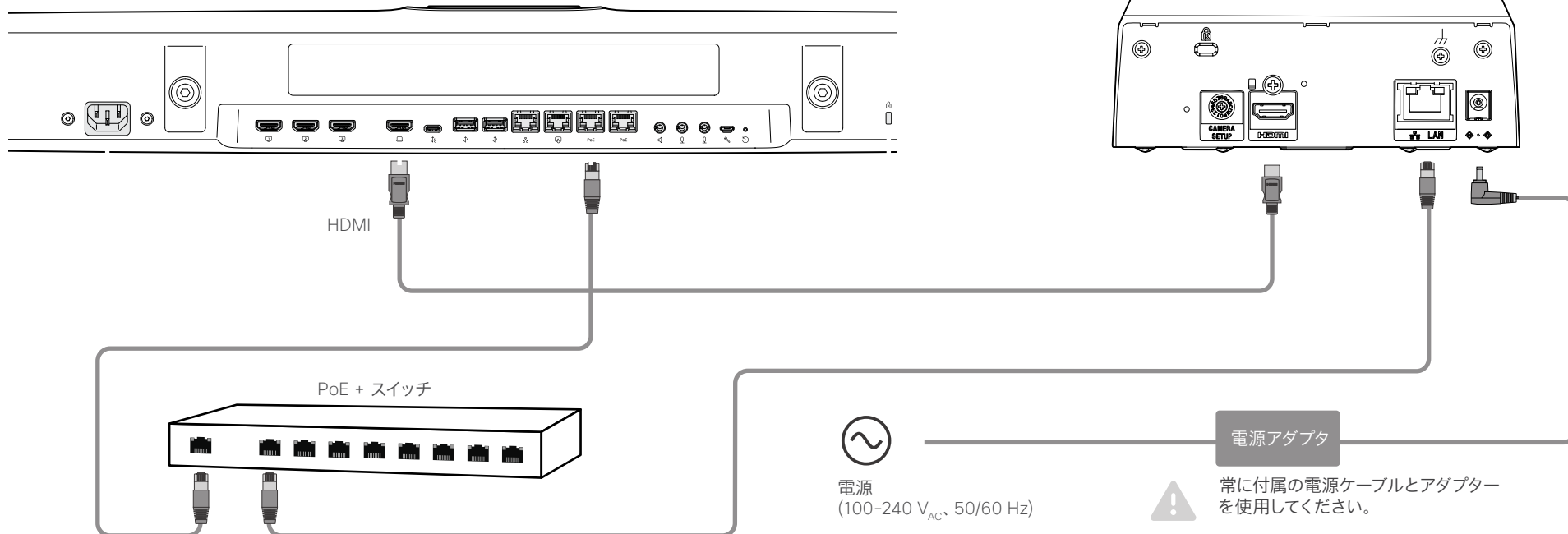
Room Vision PTZ を Board Pro G2 に接続する

- カメラ、PoE+ パワー インジェクタまたは PoE+ イーサネット スイッチ、および Board Pro G2 の間にイーサネット ケーブルを接続します。
Board Pro G2: コネクタにはカメラ制御シンボルが付いています。
カメラ: イーサネットポートに接続します。
- その他の Board Pro G2 ケーブルを、[Cisco Board Pro G2 インストール ガイドの説明に従って接続します](#)。
- あるいは、Room Vision PTZ と Board Pro G2 の入力 1 の間に HDMI ケーブルを接続することもできます。



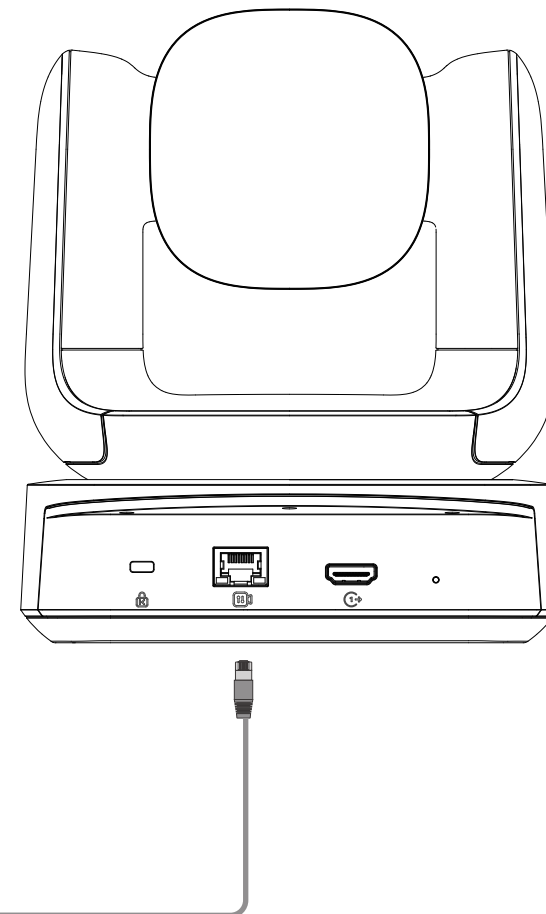
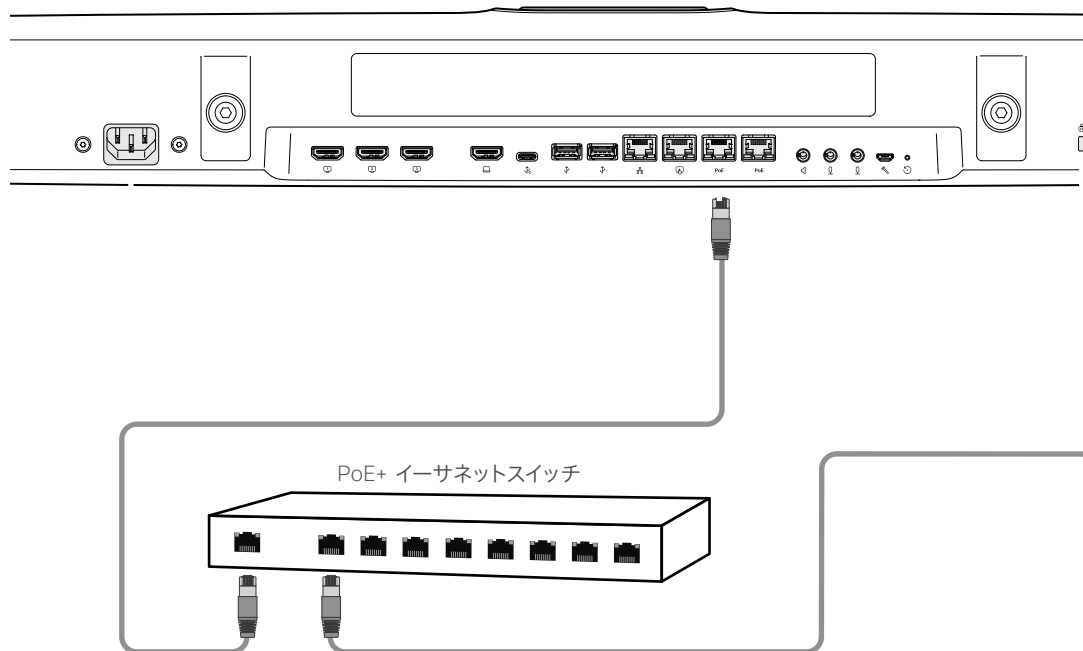
PTZ 4K を Room Bar Pro に接続する

- PTZ 4K と Room Bar Pro の間をビデオケーブル(HDMI)で接続します。
Room Bar Pro: PTZ 4K には常に HDMI 入力を使用してください。同時にコンテンツを共有する場合は、USB-C を使用します。
PTZ 4K: HDMI 出力に接続します。
- カメラ制御用のイーサネット接続。2 つのオプションがあります。
 - 下図のように、PoE+ スイッチを Room Bar Pro の PoE ポートの 1 つに接続します。
 - PoE+ スイッチが利用できない場合は、PoE+ パワー インジェクタを使用します
- 電源アダプタをカメラに接続し、電源に接続します。
- ▶『Cisco Room Bar Pro 設置ガイド』の説明に従って、他の Room Bar Pro ケーブルを接続します。



Room Vision PTZ を Room Bar Pro に接続する

- イーサネットケーブルを接続します。下図のように、PoE+ スイッチを Room Bar Pro の PoE ポートの 1 つに接続するか、PoE+ パワー インジェクタを使用します。
- Room Bar Pro: コネクタには PoE シンボルが付いています。
- カメラ: イーサネットポートに接続します。
- その他の Room Bar Pro ケーブルを、[Cisco Room Bar Pro インストール ガイド](#)の説明に従って接続します。
- あるいは、Room Vision PTZ と Room Bar Pro の入力 1 の間に HDMI ケーブルを接続することもできます。



第 4 章

工場出荷時の状態へのリセット

クアッド カメラ

初期化は、システム管理者によって実行されるか、Cisco テクニカルサポートと連絡を取りながら行うべきです。

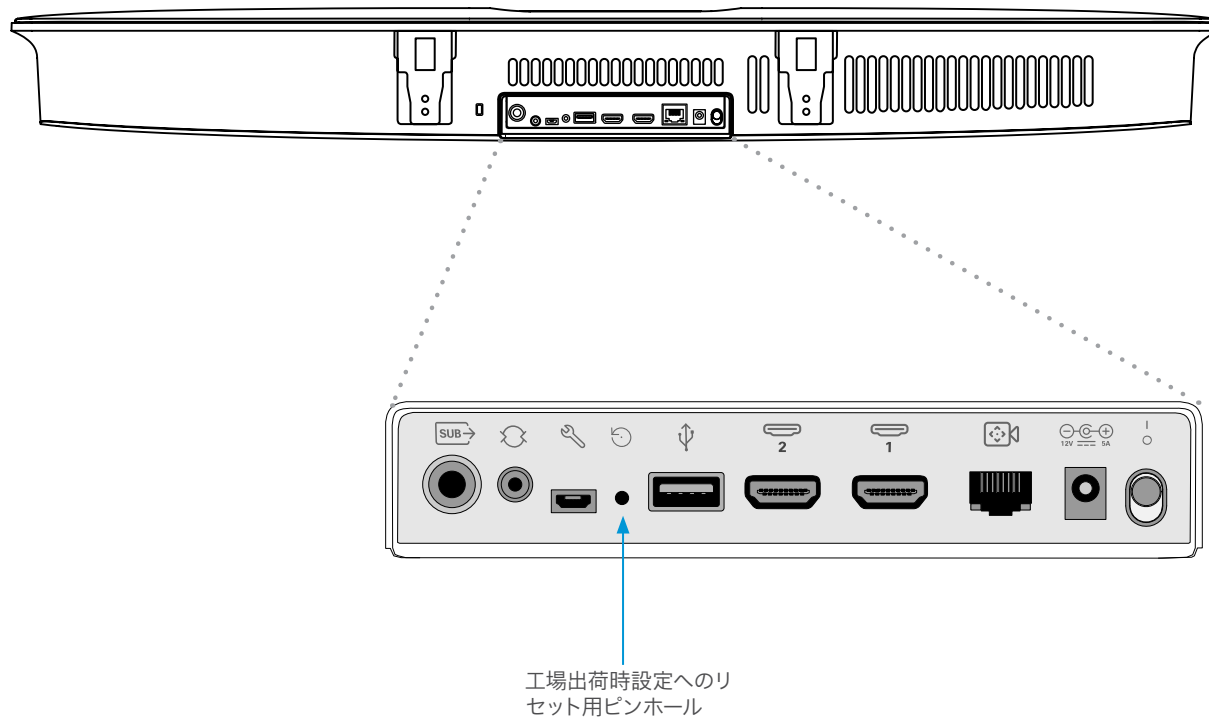
カメラは工場出荷時の設定にリセットされ、すべての設定とログは消去されます。



初期化を元に戻すことはできません。

出荷時設定へのリセットを実行するには:

1. カメラの背面にあるピンホール ボタンを見つけます。
2. ペンなどを使って初期化ボタンを 6 秒間、カメラ前面の白色 LED が点滅するまで押し続けます。
3. 工場出荷時設定へのリセットを完了するために、システムが 2 回再起動されます。ソフトウェアのバージョンによっては、この手順に最大 5 分かかる場合があります。
4. 初期化操作が完了し、ユニットが正常に起動すると、白色 LED が通常通りに波打ちし始めます。



Precision 60 カメラ

初期化は、システム管理者によって実行されるか、Cisco テクニカルサポートと連絡を取りながら行うべきです。

カメラは工場出荷時の設定にリセットされ、すべての設定とログは消去されます。



初期化を元に戻すことはできません。

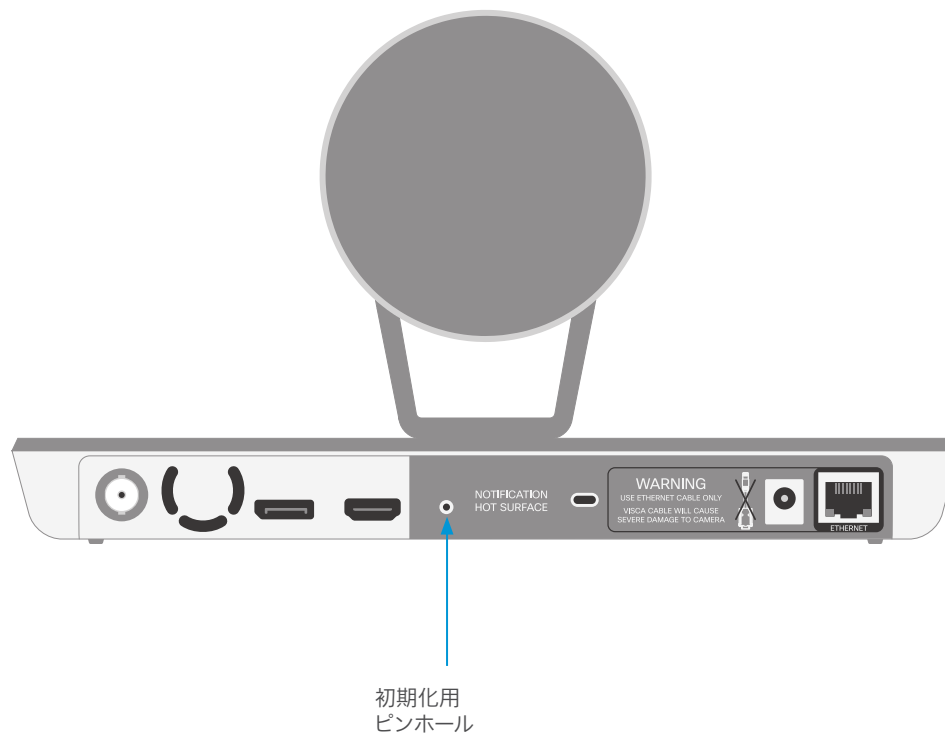
出荷時設定へのリセットを実行するには:

1. カメラの背面にあるピンホール ボタンを見つけます。
2. ペンなどの先のとがったものを使って、工場出荷時設定へのリセットボタンを 10 秒間押し続けます。
3. 工場出荷時設定へのリセット中は、カメラの LED が赤に点灯します。



電源プラグを抜かないでください。

4. 工場出荷時設定へのリセットが完了すると、カメラが再起動し、カメラの LED が点灯します。



SpeakerTrack 60 カメラ

デバイスを出荷時設定にリセットする

初期化は、システム管理者によって実行されるか、Cisco テクニカルサポートと連絡を取りながら行うべきです。

デバイスは工場出荷時の設定にリセットされ、すべての構成とログは消去されます。

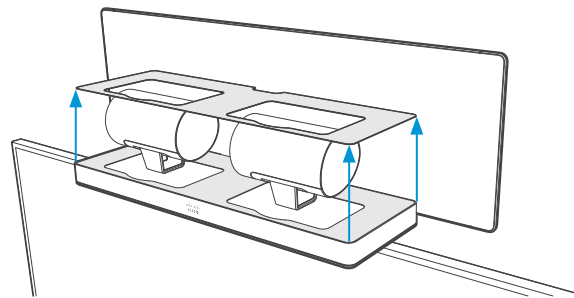
エラーが引き続き発生する場合、カメラもリセットする必要があります。カメラをリセットする方法については、次のページを参照してください。

 初期化を元に戻すことはできません。

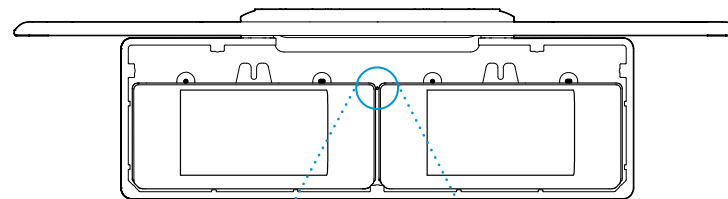
出荷時設定へのリセットを実行するには:

1. 電源プラグを抜きます。
2. SpeakerTrack 60 デバイスの上部カバーを取り外します。
3. SpeakerTrack 60 の上部にあるピンホールボタンを見つけてください。
4. ペンの先などを使って初期化ボタンを 5 秒間押し続けながら、電源を再度接続します。
5. 工場出荷時設定へのリセットが完了すると、デバイスが再起動し、LED が点灯します。

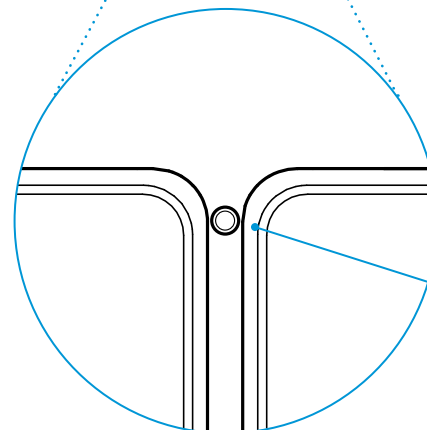
1



2



3



初期化用ピンホール

SpeakerTrack 60 カメラ

カメラを出荷時設定にリセットする

リセットするために、キャリアトレイからカメラを持ち上げます。
ピンホール ボタンはカメラの背面パネルにあります。

初期化は、システム管理者によって実行されるか、Cisco テクニカルサポートと連絡を取りながら行うべきです。

カメラは工場出荷時の設定にリセットされ、すべての設定とログは消去されます。

! 初期化を元に戻すことはできません。

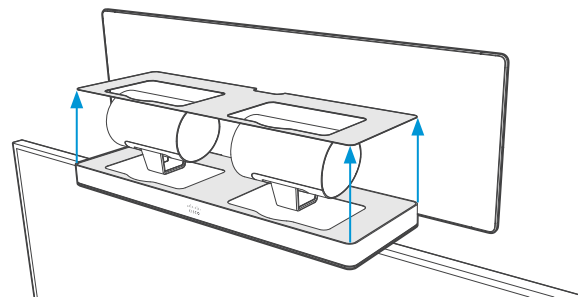
出荷時設定へのリセットを実行するには:

1. SpeakerTrack 60 デバイスの上部カバーを取り外します。
2. カメラを固定しているウィングナットを外します。
3. カメラの背面にあるピンホールボタンを見つけます。
▶ 「Precision60 カメラ」の章も参照してください。
4. ペンなどの先のとがったものを使って、初期化ボタンを 10 秒間押し続けます。
5. 初期化中は、カメラの LED が赤に点灯します。

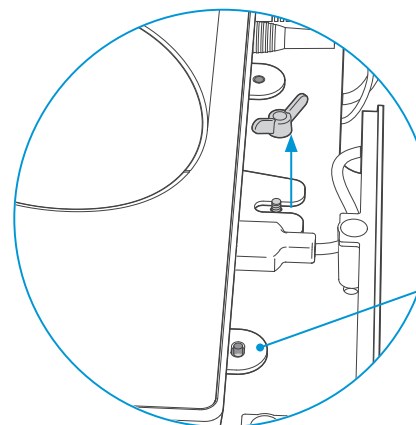
! 電源プラグを抜かないでください。

6. 工場出荷時設定へのリセットが完了すると、カメラが再起動し、カメラの LED が点灯します。
7. カメラをトレイに戻してセットし、ウィングナットを締めます (右の画像 2 を参照)。
8. 他のカメラで手順 2-7 を繰り返します。
9. トップカバーを戻します。

1

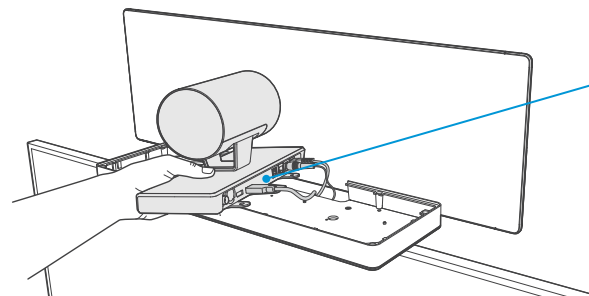


2



カメラを交換する際は、ベース プレートのピンがカメラ インターフェイス プレートの穴にはまっていることを確認します。

3



カメラの背面パネルにあるピンホールを探します。

Room Vision PTZ

初期化は、システム管理者によって実行されるか、Cisco テクニカルサポートと連絡を取りながら行うべきです。

工場出荷時の状態にリセットすると、すべての構成設定がデフォルト値に復元され、すべてのログが消去されます。



初期化を元に戻すことはできません。

出荷時設定へのリセットを実行するには:

1. カメラの背面にあるピンホール ボタンを見つけます。
2. 工場出荷時の状態へのリセットボタンを 10 秒間押し続けます。

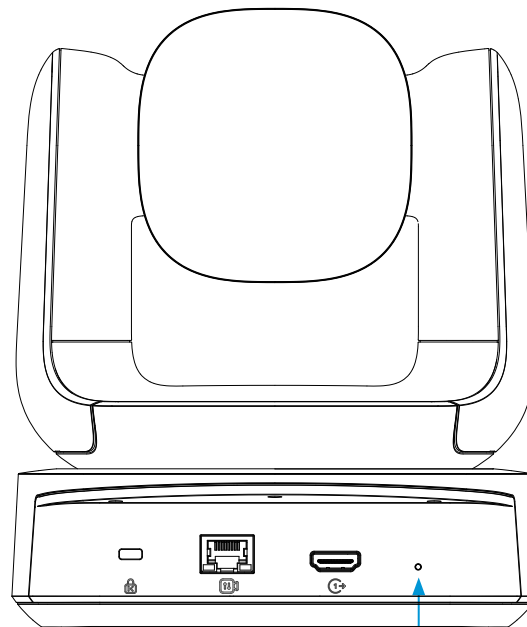


電源プラグを抜かないでください。

3. 工場出荷時設定へのリセットが完了すると、カメラが再起動します。

あるいは、次の xAPI を使用することもできます。

`xCommand Camera FactoryReset CameraId: N Confirm: Yes`



初期化用
ピンホール



第 5 章

付録

技術仕様

クアッド カメラ

- ・ 5K Ultra HD カメラ
- ・ 話者追跡機能¹
- ・ 5120 x 2880 ピクセルの解像度
- ・ 5倍デジタルズーム (各望遠レンズが水平方向の視野角 50°の3つの望遠レンズ)
- ・ 水平方向 83° の視野
- ・ 51.5° の垂直方向の視野角
- ・ フォーカス距離: 1.0m-∞ (ワイド)
- ・ F 値: 2.0
- ・ 60fps までサポート
- ・ 15.1 MP イメージセンサー
- ・ ベストオーバービュー
- ・ イーサネット経由のカメラ コントロール
- ・ 自動フォーカス、明るさ、ホワイト バランス
- ・ IP ネットワーク機能:
 - ・ サービス設定の DNS 検索
 - ・ NTP による日付と時刻のサポート
 - ・ TCP/IP
 - ・ DHCP
- ・ LAN/イーサネット (RJ45) 10/100/1000 Mbit ネットワークインターフェース
- ・ 2 HDMI コネクタ
- ・ RCA サブウーファー出力
- ・ 電源アダプター (FSP070-AHAN2, AcBel ADF019):
 - ・ 100 - 240 V_{AC}; 50/60Hz, 12 V_{DC} 入力
 - ・ 12 V_{DC}; Max.5.83 A 出力
- ・ 動作温度および湿度:
 - ・ 0°C~35°C (32°F~195°F)
 - ・ 相対湿度 10~90 %
- ・ 保管および輸送時の温度および湿度:
 - ・ -20°C~60°C (-4°F~140°F)
 - ・ 相対湿度 10%~90%、結露なし

- ・ 高さ: 120mm/4.7 インチ
- ・ 幅: 95mm/3.74 インチ
- ・ 深さ: 103mm/4.0 インチ
- ・ 重さ: 4.8kg/10.6 ポンド
- ・ パーツ番号: CS-QUADCAM=

 カメラの寸法の詳細は、Cisco ウェブサイトの
[▶CAD 図面](#) を参照してください。



¹ 照明や音響など特定の部屋の条件は、Quad カメラが存在するすべての人を検出する能力に大きな影響を与える可能性があります。話者追跡機能は、カメラの位置に対して、深さ最大 8m/26 フィート、幅最大 5m/16 フィートの座席エリアと最適な会議室条件の組み合わせで、最適に機能します。最適でない部屋の状態や、カメラの距離が 8m 以上の場合、パフォーマンスが落ちます。水平方向の視野 (83°) の外側に座っている参加者は検出されません。

Precision 60 カメラ

- ・ 1080p60 完全高画質
- ・ 10 x 光学ズーム
- ・ 2x デジタルズーム
- ・ 20 倍複合ズーム
- ・ パン範囲: -100° から $+100^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
- ・ チルト範囲: -20° から $+20^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
- ・ 80° の水平方向の視野
- ・ 48.8° の垂直方向の視野
- ・ フォーカス距離: 1.0m- ∞ (ワイド)
- ・ F 値: 1.5
- ・ イーサネット経由のカメラ コントロール
- ・ 自動または手動のフォーカス、明るさ、ホワイト バランス
- ・ IP ネットワーク機能:
 - ・ サービス設定の DNS 検索
 - ・ NTP による日付と時刻のサポート
 - ・ TCP/IP
 - ・ DHCP
- ・ LAN/イーサネット (RJ45) 10/100 Mbit ネットワークインタフェース
- ・ HDMI および 3G-SDI ビデオインターフェイス
- ・ 電源アダプター (FSP040-DGAA1、FSP040-RHAN2):
 - ・ 入力: 100-120 または 200-240 V_{AC}; 50 または 60Hz
 - ・ 出力: 12 V_{DC} / 3.33 A
- ・ 動作温度および湿度:
 - ・ 0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
 - ・ 相対湿度 10~90%
- ・ 保管および輸送時の温度および湿度:
 - ・ -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
 - ・ 相対湿度 10%~90%、結露なし
- ・ 高さ: 152mm/6.0 インチ
- ・ 幅: 268mm/10.6 インチ
- ・ 深さ: 163mm/6.4 インチ
- ・ 重さ: 2.5kg/5.5ポンド
- ・ パーツ番号: CTS-CAM-P60=



カメラの寸法の詳細については、Cisco ウェブサイト上の
[CAD 図面](#)を参照してください。



SpeakerTrack 60 カメラ

- ・ 1080p60 フル HD
- ・ 10x 光学ズーム
- ・ 2倍デジタルズーム
- ・ 20 倍複合ズーム
- ・ パン範囲: -100° から $+100^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
- ・ チルト範囲: -20° から $+20^{\circ}$ ($\pm 1^{\circ}$)
- ・ 80° の水平方向の視野 (FoV)
- ・ 垂直 48.8° FoV
- ・ 水平方向のトラッキング FoV: 80°
- ・ フォーカス距離: 1.0m- ∞ (ワイド)
- ・ F 値: 1.5
- ・ イーサネット経由のカメラ コントロール
- ・ 自動または手動のフォーカス、明るさ、ホワイト バランス
- ・ IP ネットワーク機能:
 - ・ サービス設定の DNS 検索
 - ・ NTP による日付と時刻のサポート
 - ・ TCP/IP
 - ・ DHCP
- ・ LAN/イーサネット (RJ45) 10/100 Mbit ネットワークインタフェース
- ・ HDMI 1.4 ビデオインタフェース
- ・ 電源アダプタ (FSP084-DIBAN2):
 - ・ 入力: 100-120 または 200-240 V_{AC}; 50 または 60Hz
 - ・ 出力: 12 V_{DC} / 7 A
- ・ 動作温度および湿度:
 - ・ $0^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$ ($32^{\circ}\text{F} \sim 104^{\circ}\text{F}$)
 - ・ 相対湿度 10%~90%
- ・ 保管および輸送時の温度および湿度:
 - ・ $-20^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$ ($-4^{\circ}\text{F} \sim 140^{\circ}\text{F}$)
 - ・ 相対湿度 10%~90%、結露なし
- ・ 互換性情報:
 - ・ C40、C60、C90 および SX80 コーデックと互換性があります
 - ・ Cisco Touch 8 または Touch 10 ユーザ インターフェイスが必要です (コントロール システムが使用されている場合を除く)
- ・ 高さ: 292mm/11.5 インチ
- ・ 幅: 800mm/31.5 インチ
- ・ 深さ: 210mm/8.3 インチ
- ・ 重さ: 11.5kg/25.4 ポンド
- ・ パーツ番号: CTS-SPKER-TRACK60



カメラの寸法の詳細については、Cisco ウェブサイト上の [CAD 図面](#) を参照してください。

PTZ-12 カメラ

- ・ 1080p60 フル HD
- ・ 12x 光学ズーム
- ・ 12 倍デジタルズーム
- ・ パン範囲: -100° から +100°
- ・ チルト範囲: -25° から +25°
- ・ 71° の水平方向の視野 (FoV)
- ・ 設置角度: 水平面に対して -15°~+15°
- ・ F 値: 1.8~2.0
- ・ イーサネット経由のカメラ コントロール
- ・ 自動または手動のフォーカス、明るさ、ホワイト バランス
- ・ LAN/イーサネット (RJ45) 10/100 Mbit ネットワークインターフェース
- ・ HDMI ビデオ: タイプ A (19 ピン)
- ・ AC 電源アダプタ (JEITA type4) :
- ・ 入力電圧: 12V_{DC}, 1.4 A。
- ・ 動作温度および湿度:
 - ・ 0°C~40°C (32°F~104°F)
- ・ 保管および輸送時の温度および湿度:
 - ・ -20°C~60°C (-4°F~140°F)
- ・ 互換性情報:
 - ・ Codec Plus との互換性があります
- ・ 高さ: 156mm/6.14 インチ
- ・ 幅: 153mm/6.02 インチ
- ・ 深さ: 153mm/6.02 インチ
- ・ 重さ: 1.46kg
- ・ パーツ番号: CS-CAM-PTZ12=

 カメラの寸法の詳細は、Cisco ウェブサイトの
[▶CAD 図面](#) を参照してください。



PTZ 4K カメラ

- ・ 4K HDMI ビデオ出力
- ・ 20 倍光学ズーム
- ・ 12x デジタルズーム
- ・ 240 倍合計ズーム
- ・ イメージセンサー: 約 850 万ピクセル
- ・ パン範囲: $\pm 170^\circ$
- ・ チルト範囲: -20° から $+90^\circ$
- ・ 70° の水平方向の視野 (FoV)
- ・ 設置角度: 水平面に対して $-15^\circ \sim +15^\circ$
- ・ F 値: 2.0~3.8
- ・ フォーカス距離: 1.0m から無限遠 (広角)
- ・ フォーカス、ホワイトバランス、明るさ: 手動または自動
- ・ LAN/イーサネット (RJ45) 10/100 Mbit ネットワークインタフェース
- ・ カメラ コントロール インターフェイス:
 - ・ 標準: VISCA over IP
- ・ HDMI コネクタ: タイプ A
- ・ 入力電圧: 12VDC 3A
- ・ 動作温度:
 - ・ $0^\circ\text{C} \sim 40^\circ\text{C}$ ($32^\circ\text{F} \sim 104^\circ\text{F}$)
- ・ 動作時湿度:
 - ・ 20%~80%
- ・ 保存温度:
 - ・ $-20^\circ\text{C} \sim 60^\circ\text{C}$ ($-4^\circ\text{F} \sim 140^\circ\text{F}$)
- ・ 保存湿度:
 - ・ 20%~95%
- ・ 互換性情報:
 - ・ Codec Plus との互換性があります
 - ・ Coded Pro との互換性があります
- ・ 高さ: 177.5mm/7 インチ
- ・ 幅: 158.4mm/6.25 インチ
- ・ 深さ: 200.2 mm/8 インチ
- ・ 重さ: 1.7kg/3.7 ポンド
- ・ パーツ番号: CS-CAM-PTZ4K=



カメラの寸法の詳細については、Cisco ウェブサイト上の [▶CAD 図面](#) を参照してください。

ルームビジョン PTZ カメラ

- ・ 12x 光学ズーム
- ・ 5 倍デジタルズーム
- ・ 60 倍合計ズーム
- ・ イメージセンサー: 4K Ultra HD
- ・ パン範囲: $\pm 170^\circ$
- ・ チルト範囲: -25° から $+90^\circ$
- ・ 80.5° の水平方向の視野 (FoV)
- ・ 49.2° の垂直視野角 (VFoV)
- ・ Resolution:
 - ・ 最大 1920 x 1080, 60 fps
 - ・ 最大 3840 x 2160, 30 fps
- ・ 設置角度: 水平面に対して $-15^\circ \sim +15^\circ$
- ・ F 値: 1.8~3.6
- ・ フォーカス距離: 1.0m から無限遠 (広角)
- ・ フォーカス、ホワイトバランス、明るさ: 手動または自動
- ・ LAN/イーサネット (RJ45) 10/100/1000 Mbit ネットワークインターフェース
- ・ HDMI ビデオ出力
- ・ 電源:
 - ・ 42.5~57V / 0.5~0.4A
 - ・ PoE+ 802.3 (タイプ 2 標準)
 - ・ 平均消費電力: 12W、スタンバイ時: 3W
- ・ 動作温度:
 - ・ $0^\circ\text{C} \sim 40^\circ\text{C}$ ($32^\circ\text{F} \sim 104^\circ\text{F}$)
- ・ 動作時湿度:
 - ・ 20% ~ 90%
- ・ 保存温度:
 - ・ $-40^\circ\text{C} \sim 70^\circ\text{C}$ ($-40^\circ\text{F} \sim 158^\circ\text{F}$)
- ・ 保存湿度:
 - ・ 10% ~ 90%
- ・ 互換性情報:
 - ・ Cisco Room Bar Pro
 - ・ Cisco Room Kit EQ
 - ・ Cisco Room Kit EQX
 - ・ Cisco Codec Pro (HDMI 経由のみ)
 - ・ Cisco Board Pro 55/75 G2

- ・ 高さ: 196mm - 7.66 インチ
- ・ 幅: 165mm - 6.5 インチ
- ・ 奥行き: 176mm - 6.93 インチ
- ・ 重量: 2.3kg - 5.07 ポンド
- ・ 部品番号:
 - ・ CS-CAM-RVPTZ-L=(ホワイト)
 - ・ CS-CAM-RVPTZ-C=(ブラック)



カメラの寸法の詳細は、Cisco ウェブサイトの
[CAD 図面](#) を参照してください。





このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている式、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリックドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。CISCO およびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、CISCO およびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性が CISCO またはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

★定型★このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。★定型★マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークボジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

Cisco は世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。アドレス、電話番号、FAX 番号の一覧は Cisco ウェブサイト www.cisco.com/go/offices に記載されています。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Cisco の商標一覧は www.cisco.com/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

お問い合わせ

世界各国にある Cisco の連絡先は、当社のウェブサイトでご確認いただけます。

▶ <https://www.cisco.com/go/offices> へ進んでください

本社

Cisco Systems, Inc.

170 West Tasman Dr.

San Jose, CA 95134 USA